Nissan Chemical
CORPORATION
未来のための、はじめてをつくる。

2027年3月期　第2四半期
決算説明会

説明者　　大門秀樹（取締役副社長CFO）

2026年11月9日



Contents

01 2026年度上期 連結決算報告 P3

02 2026年度通期 業績予想 P8

03 セグメント概況 P18

04 ESGトピックス P45

05 参考資料 P50

Contents

01 2026年度上期 連結決算報告 P3

02 2026年度通期 業績予想 P8

03 セグメント概況 P18

04 ESGトピックス P45

05 参考資料 P50

2026年度上期決算サマリー

Nissan Chemical CORPORATION

上期	前年同期比

- 売上高は、155億円増収（+12%）
- 営業利益は、46億円増益（+16%）
- 純利益は、32億円増益（+14%）
- **売上高、営業利益、純利益は過去最高を更新**

上期	業績予想比 （2026年5月発表予想比）

- 売上高は、141億円上ぶれ
- 営業利益は、55億円上ぶれ
- 純利益は、36億円上ぶれ

株主還元の状況

- 中間配当　78円（前年比・予想比ともに8円増配）
- 自己株式取得　上期55億円 取得済（718千株）

業績予想の修正

- 2026年5月発表の通期業績予想を上方修正（p9参照）

2026年度上期決算サマリー　前年同期比

（億円）

	2025年度 実績			2026年度 実績			前年同期比		
	1Q	2Q	上期	1Q	2Q	上期	1Q	2Q	上期
売上高	699	602	1,301	788	668	1,456	+89	+66	+155 (+12%)
営業利益	181	115	296	219	123	342	+38	+8	+46 (+16%)
営業外損益	0	2	2	17	-12	5	+17	-14	+3
為替差損益	-7	3	-4	4	-15	-11	+11	-18	-7
経常利益	181	117	298	236	111	347	+55	-6	+49 (+16%)
特別損益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
純利益※1	139	89	228	168	92	260	+29	+3	+32 (+14%)
EBITDA※2	214	152	366	255	164	419	+41	+12	+53
EPS（円/株）	102.20	66.25	168.45	125.74	68.96	194.70	+23.54	+2.71	+26.25
配当（円/株）	-	-	70	-	-	78	-	-	+8
配当総額	-	-	94	-	-	104	-	-	+10
売上高営業利益率	25.9%	19.1%	22.8%	27.8%	18.4%	23.5%	+1.9pt	-0.7pt	+0.7pt
為替レート（円/ドル）	145	147	146	160	159	159	-	-	-

※1　純利益は、親会社株主に帰属する純利益を指す　※2　EBITDA = 営業利益 + 減価償却費

2026年度上期決算サマリー　業績予想比

（億円）

	2026年度　予想（2026年5月発表）			2026年度　実績			業績予想比		
	1Q	2Q	上期	1Q	2Q	上期	1Q	2Q	上期
売上高	691	624	1,315	788	668	1,456	+97	+44	+141 (+11%)
営業利益	168	119	287	219	123	342	+51	+4	+55 (+19%)
営業外損益	14	-5	9	17	-12	5	+3	-7	-4
為替差損益	0	0	0	4	-15	-11	+4	-15	-11
経常利益	182	114	296	236	111	347	+54	-3	+51 (+17%)
特別損益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
純利益※1	138	86	224	168	92	260	+30	+6	+36 (+16%)
EBITDA※2	-	-	370	255	164	419	-	-	+49
EPS（円/株）	-	-	168.52	125.74	68.96	194.70	-	-	+26.18
配当（円/株）	-	-	70	-	-	78	-	-	+8
配当総額	-	-	93	-	-	104	-	-	+11
売上高営業利益率	24.3%	19.1%	21.8%	27.8%	18.4%	23.5%	+3.5pt	-0.7pt	+1.7pt
為替レート（円/ドル）	150	150	150	160	159	159	-	-	-

※1　純利益は、親会社株主に帰属する純利益を指す　※2　EBITDA = 営業利益 + 減価償却費

営業利益の増減分析

上期

2026年度 実績	2025年度 実績	前年同期比	業績予想(2026年5月発表)	業績予想比
342億円	**296億円**	**+46億円(+16%)**	**287億円**	**+55億円(+19%)**

機能性材料	前年同期比　＋35億円	半導体・無機増収により増益
	業績予想比　31億円上ぶれ	半導体・無機上ぶれにより利益上ぶれ
農業化学品	前年同期比　-1億円	ライメイ減収によりやや減益
	業績予想比　8億円上ぶれ	グレーシア・フルラネル・アルテア上ぶれにより利益上ぶれ
化学品	前年同期比　-1億円	原燃料価格高騰や固定費等※1増加によりやや減益
	業績予想比　5億円下ぶれ	原燃料価格高騰により利益下ぶれ
ヘルスケア	前年同期比　＋2億円	ファインテック固定費等※1減少によりやや増益
	業績予想比　4億円上ぶれ	ファインテック上ぶれにより利益上ぶれ

※1 固定費等には在庫変動影響を含む

Contents

01 2026年度上期 連結決算報告 P3

02 2026年度通期 業績予想 P8

03 セグメント概況 P18

04 ESGトピックス P45

05 参考資料 P50

2026年度通期　業績予想サマリー

2026年度業績予想

営業利益は、5月発表予想の668億円に対し、724億円に上方修正（過去最高益）

通期	前年同期比
通期	前回業績予想比（2026年5月発表予想比）
下期	前年同期比
下期	前回業績予想比（2026年5月発表予想比）

- 売上高は315億円増収（+11%）
- 営業利益は88億円増益（+14%）、純利益は36億円増益（+7%）
- EPS予想は+9%、ROE予想は20.3%

- 売上高は214億円上ぶれ
- 営業利益は56億円上ぶれ、純利益は18億円上ぶれ

- 売上高は160億円増収（+11%）
- 営業利益は42億円増益（+13%）
- 純利益は4億円増益（+1%）　為替差損益（営業外損益）28億円減益※1

- 売上高は73億円上ぶれ
- 営業利益は1億円上ぶれ
- 純利益は18億円下ぶれ　為替差損益（営業外損益）18億円下ぶれ※1

※1 詳細はp13、p14参照

株主還元予想

- 年間配当は220円（2026年5月発表予想から8円増配）
- 自己株式取得は合計105億円を予定（55億円は取得済、50億円は2027年3月までに取得予定）

配当	通期220円　中間78円、期末142円、配当性向55.0% 【前年比】18円増配 【2026年5月発表予想比】8円増配
自己株式取得	105億円（2026年5月発表分、2026年5月～2027年3月取得） ※2025年度実績　105億円、2.2百万株
総還元性向予想	74.6%
中期経営計画目標	総還元性向75%以上、配当性向55%以上

2026年度業績予想サマリー　前年同期比

（億円）

	2025年度 実績					2026年度 予想（2026年11月発表）					前年同期比				
	上期	3Q	4Q	下期	年間	上期実績	3Q	4Q	下期	年間	上期	3Q	4Q	下期	年間
売上高	1,301	653	842	1,495	2,796	1,456	705	950	1,655	3,111	+155 (+12%)	+52	+108	+160 (+11%)	+315 (+11%)
営業利益	296	154	186	340	636	342	150	232	382	724	+46 (+16%)	-4	+46	+42 (+13%)	+88 (+14%)
営業外損益	2	13	8	21	23	5	8	-16	-8	-3	+3	-5	-24	-29	-26
為替差損益	-4	9	1	10	6	-11	-8	-10	-18	-29	-7	-17	-11	-28	-35
経常利益	298	167	194	361	659	347	158	216	374	721	+49 (+16%)	-9	+22	+13 (+4%)	+62 (+9%)
特別損益	0	0	0	0	0	0	3	0	3	3	0	+3	0	+3	+3
純利益※1	228	122	147	269	497	260	113	160	273	533	+32 (+14%)	-9	+13	+4 (+1%)	+36 (+7%)
EBITDA※2	366	195	230	425	791	419	-	-	483	902	+53	-	-	+58	+111
EPS（円/株）	168.45	90.65	109.16	199.81	368.26	194.70	-	-	205.23	399.93	+26.25	-	-	+5.42	+31.67 (+9%)
配当（円/株）	70	-	-	132	202	78	-	-	142	220	+8	-	-	+10	+18
配当性向（%）	-	-	-	-	54.9%	-	-	-	-	55.0%	-	-	-	-	+0.1pt
配当総額	94	-	-	178	272	104	-	-	189	293	+10	-	-	+11	+21
売上高営業利益率	22.8%	23.5%	22.1%	22.7%	22.7%	23.5%	21.3%	24.4%	23.1%	23.3%	+0.7pt	-2.2pt	+2.3pt	+0.4pt	+0.6pt
ROE	-	-	-	-	20.3%	-	-	-	-	20.3%	-	-	-	-	0.0pt
為替レート（円/ドル）	146	154	157	155	151	159	152	152	152	156	-	-	-	-	-

※1　純利益は、親会社株主に帰属する純利益を指す　※2　EBITDA = 営業利益 + 減価償却費

2026年度業績予想サマリー　業績予想比

（億円）

	2026年度　予想（2026年5月発表）			2026年度　予想（2026年11月発表）			前回業績予想比		
	上期	下期	年間	上期実績	下期	年間	上期	下期	年間
売上高	1,315	1,582	2,897	1,456	1,655	3,111	+141 (+11%)	+73 (+5%)	+214 (+7%)
営業利益	287	381	668	342	382	724	+55 (+19%)	+1 (0%)	+56 (+8%)
営業外損益	9	11	20	5	-8	-3	-4	-19	-23
為替差損益	0	0	0	-11	-18	-29	-11	-18	-29
経常利益	296	392	688	347	374	721	+51 (+17%)	-18 (-5%)	+33 (+5%)
特別損益	0	7	7	0	3	3	0	-4	-4
純利益※1	224	291	515	260	273	533	+36 (+16%)	-18 (-6%)	+18 (+3%)
EBITDA※2	370	484	854	419	483	902	+49	-1	+48
EPS（円/株）	168.52	218.59	387.11	194.70	205.23	399.93	+26.18	-13.36	+12.82
配当（円/株）	70	142	212	78	142	220	+8	0	+8
配当性向（%）	-	-	54.8%	-	-	55.0%	-	-	+0.2pt
配当総額	93	188	281	104	189	293	+11	+1	+12
売上高営業利益率	21.8%	24.1%	23.1%	23.5%	23.1%	23.3%	+1.7pt	-1.0pt	+0.2pt
ROE	-	-	19.6%	-	-	20.3%	-	-	+0.7pt
為替レート（円/ﾄﾞﾙ）	150	150	150	159	152	156	-	-	-

※1　純利益は、親会社株主に帰属する純利益を指す　　※2　EBITDA ＝ 営業利益 ＋ 減価償却費

営業利益の増減分析

下期

2026年度 予想（2026年11月発表）	2025年度 実績	前年同期比
382億円	340億円	+42億円(+13%)

機能性材料	前年同期比 +28億円	半導体・ディスプレイ増収により増益
農業化学品	前年同期比 +15億円	フルララネル・ベルダー・ラウンドアップの増収により増益
化学品	前年同期比 +5億円	ファインケミカル・基礎化学品増収により増益
ヘルスケア	前年同期比 -2億円	ファインテック固定費等増加※1によりやや減益

通期

2026年度 予想（2026年11月発表）	2025年度 実績	前年同期比	前回予想（2026年5月発表）	前回業績予想比
724億円	636億円	+88億円(+14%)	668億円	+56億(+8%)

機能性材料	前年同期比 +63億円	半導体増収により増益
	業績予想比 30億円上ぶれ	半導体上ぶれにより利益上ぶれ
農業化学品	前年同期比 +14億円	フルララネル・グレーシア・ベルダー増収により増益
	業績予想比 4億円上ぶれ	フルララネル・グレーシア上ぶれにより利益上ぶれ
化学品	前年同期比 +4億円	ファインケミカル増収により増益
	業績予想比 2億円上ぶれ	ファインケミカル上ぶれにより利益やや上ぶれ
ヘルスケア	前年同期比 横ばい	
	業績予想比 3億円上ぶれ	ヘルスケア上ぶれにより利益上ぶれ

※1 固定費等には在庫変動影響を含む

営業外損益・特別損益の内訳　前年同期比

（億円）

	2025年度　実績			2026年度　予想（2026年11月発表）			前年同期比		
	上期	下期	年間	上期実績	下期	年間	上期	下期	年間
受取利息・配当金	11.7	5.9	17.6	12.3	5.7	18.0	+0.6	-0.2	+0.4
持分法投資損益	1.6	13.5	15.1	8.2	12.9	21.1	+6.6	-0.6	+6.0
為替差損益※1	-4.5	10.6	6.1	-10.8	-17.8	-28.6	-6.3	-28.4	-34.7
支払利息	-2.2	-1.8	-4.0	-2.8	-3.7	-6.5	-0.6	-1.9	-2.5
固定資産処分損他	-4.6	-6.7	-11.3	-2.0	-5.0	-7.0	+2.6	+1.7	+4.3
営業外損益	2.0	21.5	23.5	4.9	-7.9	-3.0	+2.9	-29.4	-26.5
特別利益	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	3.1	0.0	+3.1	+3.1
特別損失	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
特別損益	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	3.1	0.0	+3.1	+3.1

※1　為替レート(円/ﾄﾞﾙ): 25/3末 149.53、25/9末 148.89、26/3末 159.93、26/6末 162.45、26/9末 157.33

営業外損益・特別損益の内訳　前回業績予想比

（億円）

	2026年度　予想（2026年5月発表）			2026年度　予想（2026年11月発表）			前回業績予想比		
	上期	下期	年間	上期実績	下期	年間	上期	下期	年間
受取利息・配当金	10.6	6.3	16.9	12.3	5.7	18.0	+1.7	-0.6	+1.1
持分法投資損益	5.9	14.2	20.1	8.2	12.9	21.1	+2.3	-1.3	+1.0
為替差損益※1	0.0	0.0	0.0	-10.8	-17.8	-28.6	-10.8	-17.8	-28.6
支払利息	-3.7	-4.0	-7.7	-2.8	-3.7	-6.5	+0.9	+0.3	+1.2
固定資産処分損他	-3.8	-5.5	-9.3	-2.0	-5.0	-7.0	+1.8	+0.5	+2.3
営業外損益	9.0	11.0	20.0	4.9	-7.9	-3.0	-4.1	-18.9	-23.0
特別利益	0.0	6.5	6.5	0.0	3.1	3.1	0.0	-3.4	-3.4
特別損失	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
特別損益	0.0	6.5	6.5	0.0	3.1	3.1	0.0	-3.4	-3.4

※1　為替レート(円/ﾄﾞﾙ): 25/3末 149.53、25/9末 148.89、26/3末 159.93、26/6末 162.45、25/9末 157.33

キャッシュ・フロー

2026年度年間予想のフリー・キャッシュ・フローは324億円、前年同期比106億円の減少

（億円）

	2025年度 実績		2026年度 予想（2026年11月発表）		前年同期比	2026年度 年間予想（2026年5月発表）
	上期	年間	上期実績	年間	年間	
営業活動によるキャッシュ・フロー	487	642	548	625	-17	580
税金等調整前純利益	298	659	347	724	+65	695
特別損益（マイナスは益）	0	0	0	-3	-3	-7
減価償却費※1	70	155	77	178	+23	186
法人税等の支払	-95	-170	-83	-163	+7	-168
運転資金増減他	214	-2	207	-111	-109	-126
投資活動によるキャッシュ・フロー	-81	-212	-117	-301	-89	-312
設備投資※2	-91	-197	-94	-257	-60	-270
投資有価証券購入・売却	-1	-2	-12	-14	-12	-3
その他	11	-13	-11	-30	-17	-39
フリー・キャッシュ・フロー	406	430	431	324	-106	268
財務活動によるキャッシュ・フロー	-350	-362	-376	-336	+26	-209
株主還元（配当）	-143	-236	-177	-282	-46	-376
株主還元（自己株式取得）	-65	-105	-55	-105	0	
有利子負債増減	-142	-19	-142	53	+72	167
その他	0	-2	-2	-2	0	0
現金及び現金同等物に係る換算差額	12	14	8	-9	-23	0
現金及び現金同等物の増減額	68	82	63	-21	-103	59
連結範囲変更に伴う現金及び現金同等物の増減額	0	0	9	9	+9	0
現金及び現金同等物の残高	343	357	430	345	-12	416

※1 のれん償却費を含む ※2 無形資産を含む

貸借対照表

（億円）

	2025年9月末	2026年3月末	2026年9月末	前期末比
流動資産	1,969	2,220	2,146	-74
現預金	343	357	430	+73
売上債権	739	972	784	-188
たな卸資産	796	766	817	+51
その他	91	125	115	-10
固定資産	1,253	1,331	1,390	+59
有形固定資産	758	770	825	+55
無形固定資産	128	128	117	-11
投資有価証券	265	325	344	+19
その他	102	108	104	-4
資産合計	3,222	3,551	3,536	-15

	2025年9月末	2026年3月末	2026年9月末	前期末比
負債	809	960	884	-76
買入債務	206	226	239	+13
借入金、CP、社債	261	384	241	-143
その他	342	350	404	+54
純資産	2,413	2,591	2,652	+61
株主資本※1	2,251	2,388	2,420	+32
その他有価証券評価差額金	86	115	117	+2
為替換算調整勘定	29	31	55	+24
退職給付に係る調整累計額	14	19	18	-1
非支配株主持分	33	38	42	+4
負債純資産合計	3,222	3,551	3,536	-15

自己資本比率	73.9%	71.9%	73.8%
ネットD/Eレシオ※2	-0.04倍	0.01倍	-0.08倍

投資有価証券（固定資産）の内訳

	2025年9月末	2026年3月末	2026年9月末	前期末比	参考 2018年3月末
上場株式※3 （単体ベース保有銘柄数）	179 (24)	220 (24)	218 (24)	-2 (0)	300 (55)
非上場株式	23	25	40	+15	17
関係会社株式	63	80	86	+6	68
合計	265	325	344	+19	385
純資産に占める政策保有株式の割合※4	7.6%	8.6%	8.9%		17.0%

※1 株主資本増減 +32 = 純利益260 - 配当その他228　※2 ネットD/Eレシオ = （借入金、CP、社債 - 現金預金）/ 株主資本
※3 26/3末 220 +取得0 +評価差額-2 =26/9末 218　※4 政策保有株式割合 = 政策保有株式（単体ベース、上場株＋非上場株）/ 純資産（連結ベース）

セグメント別　設備投資・減価償却費・研究開発費

Nissan Chemical CORPORATION

設備投資および減価償却費は、コア成長事業における製造能力増強（主に海外）により近年増加
研究開発費は、半導体を中心とした機能性材料と農業化学品にて増加基調

（億円）

	設備投資※1					減価償却費※2					研究開発費				
	2023	2024	2025	2026予（5月発表）	2026予（11月発表）	2023	2024	2025	2026予（5月発表）	2026予（11月発表）	2023	2024	2025	2026予（5月発表）	2026予（11月発表）
機能性材料	91	44	94	137	137	60	65	62	86	81	82	83	103	128	136
農業化学品	51	38	19	44	34	34	29	40	38	38	43	45	45	51	54
化学品	46	52	41	50	46	27	29	28	35	33	3	3	3	3	2
ヘルスケア	5	4	6	4	10	4	4	5	5	5	4	6	7	7	6
その他	9	38	37	35	30	13	17	20	22	21	41	54	56	58	56
合計	202	176	197	270	257	138	144	155	186	178	173	191	214	247	254

設備投資の主な内容

機能性材料　2023年 NCK半導体新工場（47億円）、2025年 半導体研究設備・機器（39億円）、
2026年予想（11月発表） 半導体研究設備・機器・製造設備（55億円）、無機 製造設備（16億円）、半導体サプライチェーン強化（14億円）

農業化学品　2023年 小野田工場 製造設備（26億円）、2024年 小野田工場 製造設備（18億円）、2026年予想（11月発表） NBR 製造設備（16億円）

化学品　2026年予想（11月発表） 富山工場 硝酸プラントN_2O排出削減工事（6億円）

※1 設備投資額：キャッシュ・フローベース

※2 減価償却法: 国内　ディスプレイ材料・半導体材料: 4年定率（初年度50%を償却）、その他: 8年定率（初年度25%を償却）
海外　NCK: 6年定率（初年度33%を償却）、NBR: 10年定額

Contents

01 2026年度上期 連結決算報告 P3

02 2026年度通期 業績予想 P8

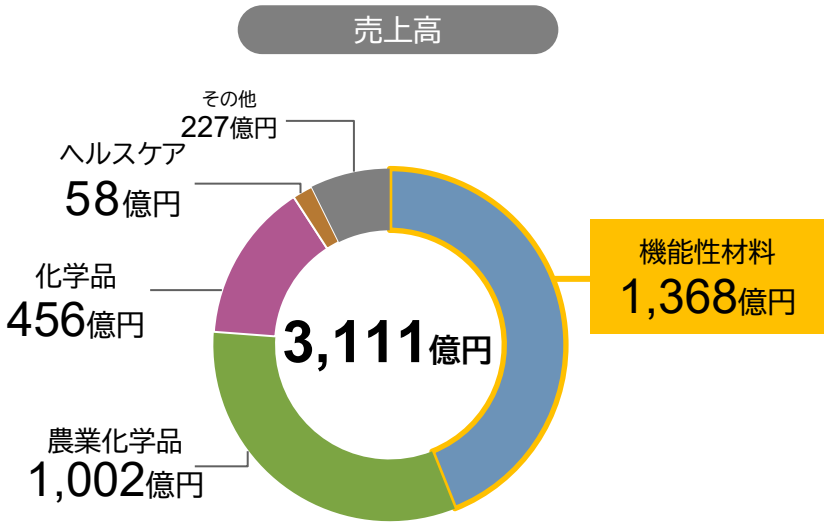
03 セグメント概況 P18

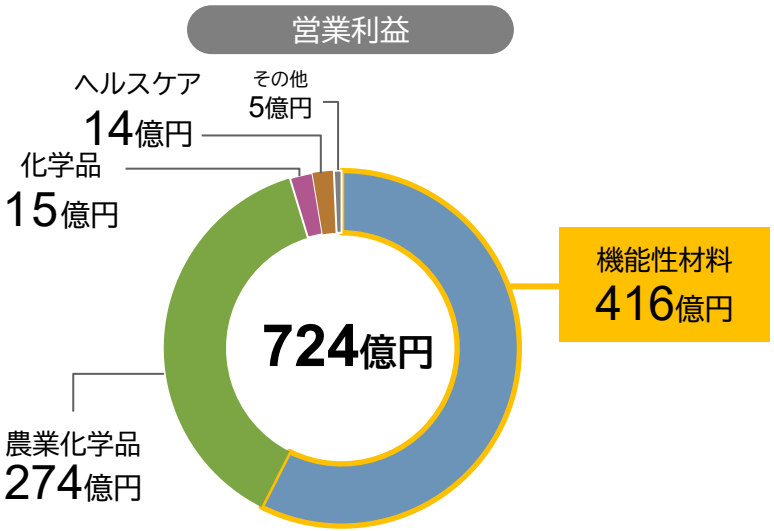
04 ESGトピックス P45

05 参考資料 P50

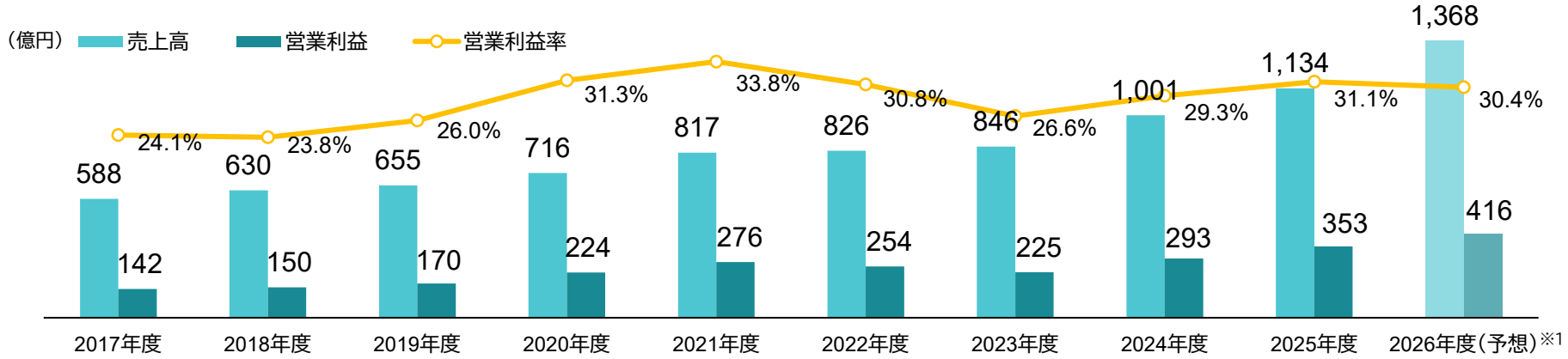
概況

2026年度セグメント別業績予想※1





機能性材料セグメント業績推移※2



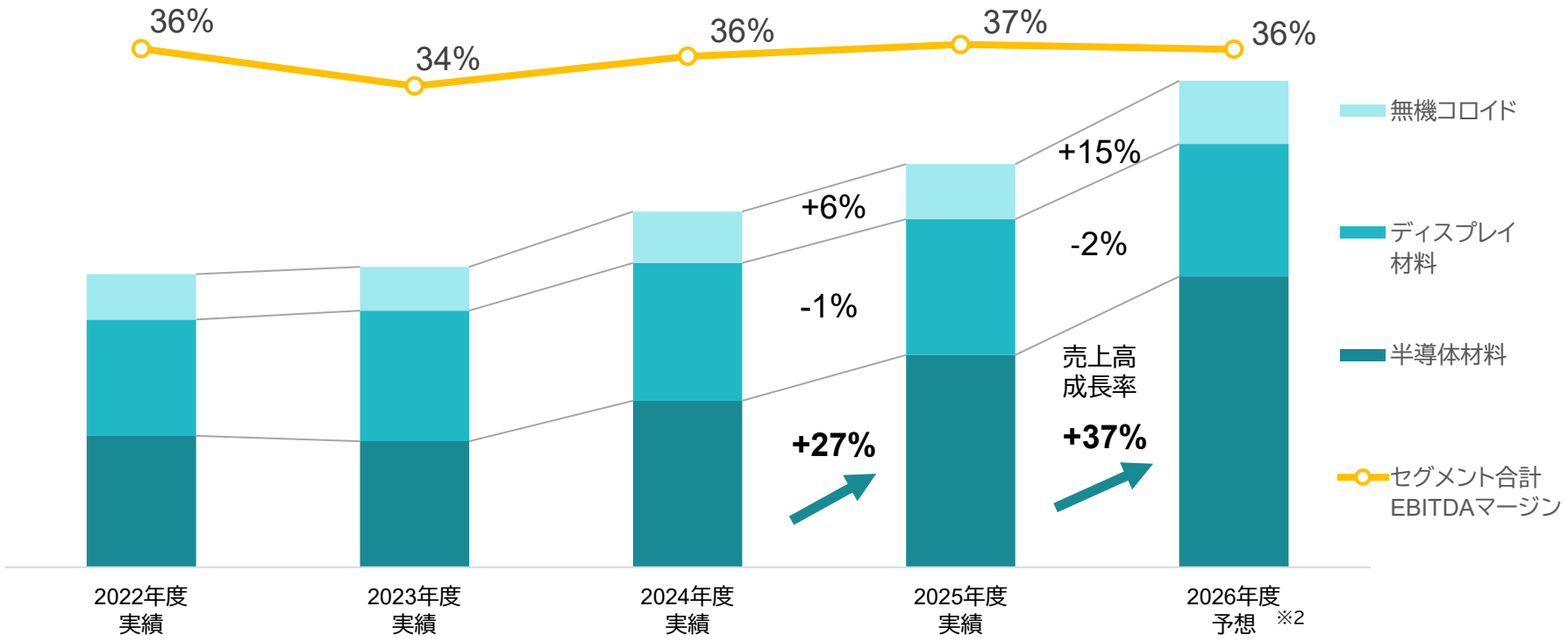
※1 予想は2026年11月発表
※2 2025年度より新方式セグメント別営業利益。2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み

参考 機能性材料R&D説明会（2022年6月21日発表）

サブセグメント売上高、EBITDAマージン推移

- 半導体材料は、2023年度は一時的な調整局面にあったが、
  2024年度以降は、市場回復とアジアにおける強固なポジションを背景に、高い成長率を実現
- ディスプレイ材料は、キャッシュカウとして安定した売上高を維持
- サブセグメント売上高構成では、成長ドライバーである半導体材料が、ディスプレイ材料を大きく上回る
- 2026年度は、半導体材料と無機コロイドにて、前年比増収を見込む

機能性材料サブセグメント売上高、セグメント合計 EBITDAマージン※1推移

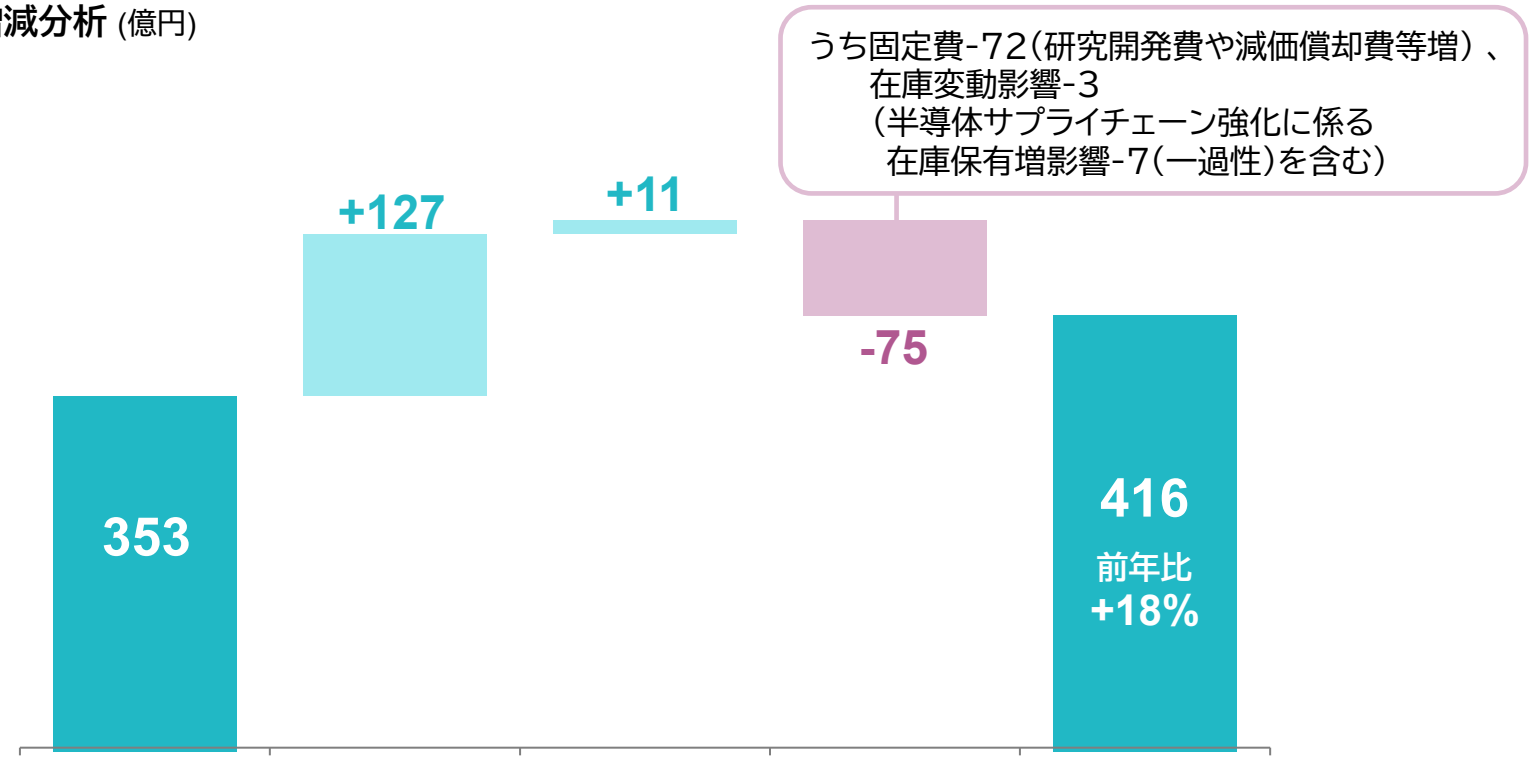


※1 EBITDAマージン =（営業利益 + 減価償却費）/ 売上高　※2 予想は2026年11月発表

営業利益増減分析

- 2026年度は、半導体の成長投資や無機の製造設備増強に伴う固定費等増加があるも、半導体材料を中心とする価格差改善および数量増加が寄与し、増益を見込む。

営業利益増減分析 (億円)



（参考）2026年度 5月予想	数量差	価格差等	固定費等	営業利益
	+105	-11	-61	386 前年比+9%

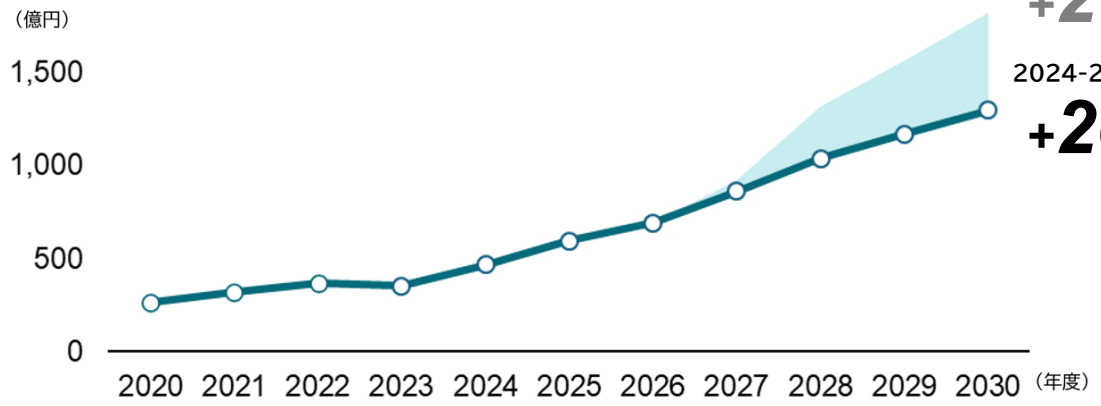
※1 固定費等には在庫変動影響を含む　　※2 予想は2026年11月発表

当社半導体材料の成長予想（2026年5月発表から変更なし）

Nissan Chemical CORPORATION

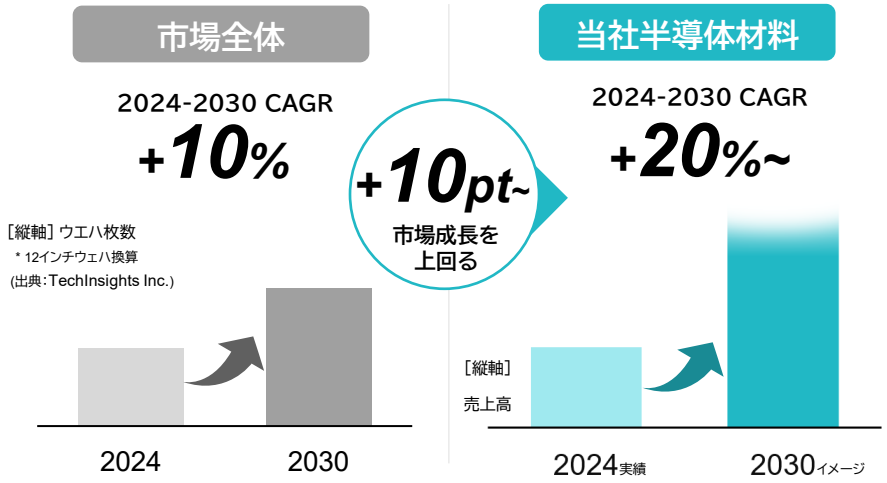
- 当社半導体材料の売上高成長率は+20%～（2024-2030年CAGR）と、市場成長率+10%を上回る見通し
- AIサーバー向け等の最先端・先端世代において、当社材料は大きく伸長。世代の移行に伴い、材料の使用層数は増加傾向

当社半導体材料※ 売上高推移イメージ

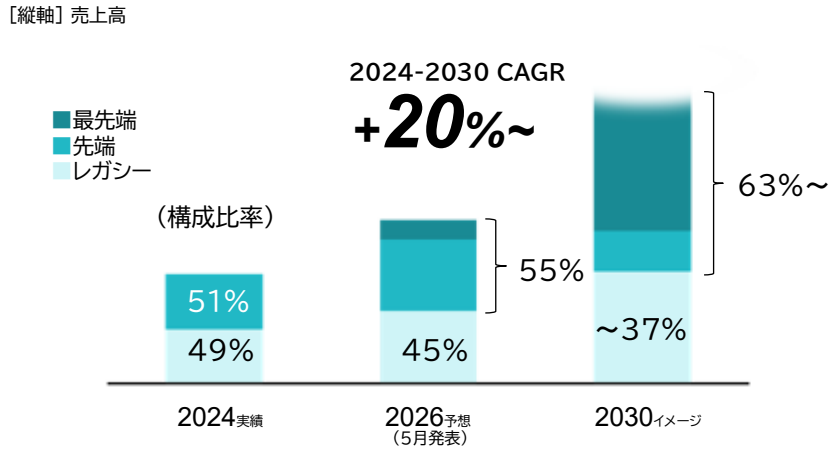


※スノーテックス研磨（無機）、高純度硫酸（化学品）は含まない

市場成長を上回る当社半導体材料の売上成長



当社半導体材料の売上高予想（世代別構成比率）



最先端＆先端 CAGR+22%～24%、レガシーCAGR +13%～15%

【最先端】Logic: 2nm以降、DRAM: 10nm台前半以降、NAND: 2025年時点の最先端 【先端】Logic: 7～3nm、DRAM: 10nm台中盤、NAND: 128層以上、最先端未満 【レガシー】左記以外

主要製品売上高成長率

- 半導体材料は、2026年度上期で49%増収、業績予想比でも上ぶれ。2026年度年間で37%増収予想
- ディスプレイ材料は、2026年度上期で8%減収、業績予想比でも下ぶれ。2026年度年間で2%減収予想
- 無機コロイドは、2026年度上期で16%増収、業績予想比でも上ぶれ。2026年度年間で15%増収予想

主要製品	2026年度 予想(2026年5月発表) 前年同期比					2026年度 予想(2026年11月発表) 前年同期比				
	1Q	2Q	上期	下期	年間	1Q実績	2Q実績	上期実績	下期	年間
半導体材料合計	+30%	+17%	+23%	+14%	+18%	+49%	+49%	+49%	+27%	+37%
ARC®	+21%	+10%	+15%	+8%	+11%	+35%	+37%	+36%	+22%	+29%
多層材料	+53%	+23%	+37%	+12%	+22%	+96%	+74%	+84%	+28%	+51%
EUV材料	+34%	+40%	+37%	+42%	+40%	+23%	+34%	+29%	+37%	+33%
ディスプレイ材料合計	-2%	-5%	-4%	+9%	+2%	-4%	-13%	-8%	+4%	-2%
無機コロイド合計	+9%	+3%	+6%	+11%	+8%	+27%	+7%	+16%	+14%	+15%
機能性材料セグメント合計	+14%	+7%	+11%	+12%	+11%	+26%	+21%	+23%	+18%	+21%

2026年度　前年同期比

（億円）

	2025年度　実績			2026年度　予想（2026年11月発表）			前年同期比		
	上期	下期	年間	上期実績	下期	年間	上期	下期	年間
売上高	544	590	1,134	670	698	1,368	+126	+108	+234
営業利益	174	179	353	209	207	416	+35	+28	+63

半導体材料

【上期】増収・増益　【下期】増収・増益　【年間】増収・増益

【市場環境】半導体市場は幅広い世代で伸長。顧客の稼働増加が継続。
【当社概況】年間を通じて、ARC®、多層材料、EUV材料、三次元実装材料が大幅増収。全ての製品で数量が大きく増加。
上期は円安影響も寄与。

ディスプレイ材料

【上期】減収・減益　【下期】増収・増益　【年間】やや減収・減益

【市場環境】ディスプレイ市場はメモリ高騰影響によりIT機種向けを中心に需要減。
【当社概況】光IPSは、上期はモニター向けを中心に減収。下期は顧客の生産能力増強により増収の計画。

無機コロイド

【上期】増収・やや増益　【下期】増収・減益　【年間】増収・減益

【当社概況】年間を通じて、スノーテックス、オルガノ・モノマーゾル、オイル＆ガス材料が増収。上期は円安影響も寄与。
スノーテックス（研磨剤）は、半導体需要の高まりを背景にCMPスラリー原料を中心に伸長。
オルガノ・モノマーゾルは、情報通信用途（データセンター関連）・EV用エナメル線の需要増により好調。
下期と通期は固定費等増加（製造設備増強に伴う減価償却費等）により減益。

2026年度　業績予想比

（億円）

	2026年度　予想（2026年5月発表）			2026年度　予想（2026年11月発表）			前回業績予想比		
	上期	下期	年間	上期実績	下期	年間	上期	下期	年間
売上高	602	659	1,261	670	698	1,368	+68	+39	+107
営業利益	178	208	386	209	207	416	+31	-1	+30

半導体材料

【上期】売上高・営業利益上ぶれ 【下期】売上高・営業利益上ぶれ

【当社概況】顧客ごとに強弱はあるものの、全体として当初想定を上回る顧客稼働が継続。
これにより上期・下期ともにARC®、多層材料、三次元実装材料が売上高上ぶれ。EUV材料は売上高下ぶれ。
上期は円安影響も寄与。
【固定費等】一部の在庫変動影響費用7億円が上期から下期へ後ろ倒し

ディスプレイ材料

【上期】売上高・営業利益下ぶれ 【下期】売上高・営業利益下ぶれ

【当社概況】メモリ高騰影響により、上期・下期ともに光IPSはIT機種を中心に売上高下ぶれ。

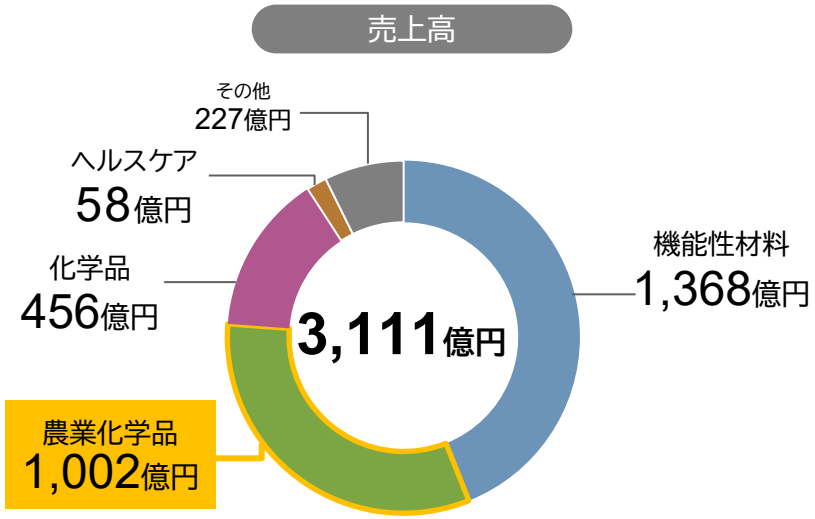
無機コロイド

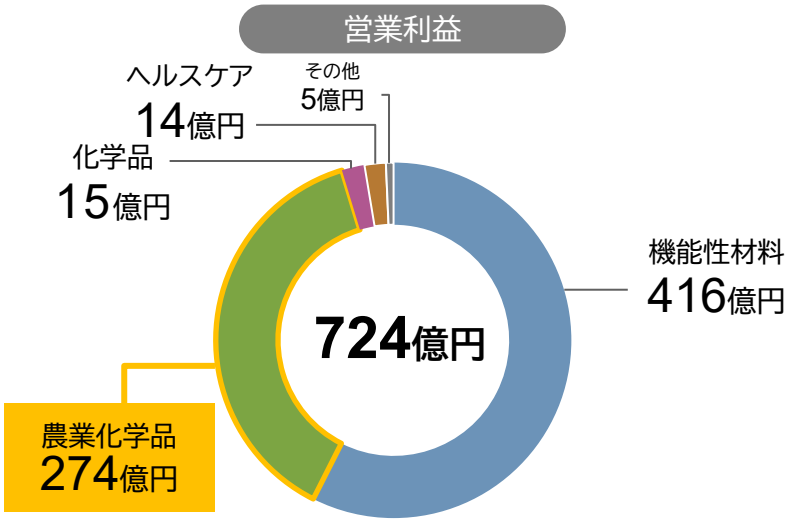
【上期】売上高・営業利益上ぶれ 【下期】売上高やや上ぶれ・営業利益下ぶれ

【当社概況】上期・下期ともにスノーテックス（研磨剤）、オルガノ・モノマーゾルが上ぶれ。上期は円安影響も寄与。
スノーテックス（研磨剤）は、半導体需要の高まりを背景にCMPスラリー原料を中心に伸長。
オルガノ・モノマーゾルは、情報通信用途（データセンター関連）・EV用エナメル線の需要増により好調。
下期は固定費等上ぶれ（減益要因）により利益下ぶれ。

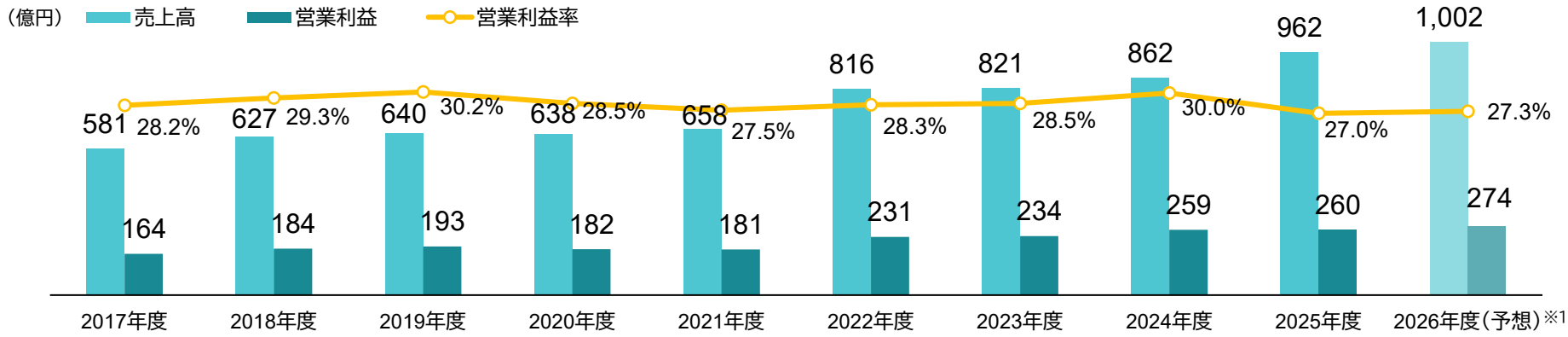
概況

2026年度セグメント別業績予想※1





農業化学品セグメント業績推移※2



※1 予想は2026年11月発表
※2 2025年度より新方式セグメント別営業利益。2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み

参考 農業化学品事業説明会資料（2026年1月13日発表） ラウンドアップの現状説明会資料（2020年1月22日発表）

主要製品売上高成長率（値引前）

Nissan Chemical CORPORATION

■ 2026年度上期で2%減収、業績予想比では上ぶれ。2026年度年間で4%増収予想

主要製品名（農薬：2025年度売上高順）		種類	2026年度 予想（2026年5月発表） 前年同期比			2026年度 予想（2026年11月発表） 前年同期比		
			上期	下期	年間	上期実績	下期	年間
農薬	ラウンドアップ	除草剤	+7%	+5%	+6%	+8%	+8%	+8%
	アルテア	除草剤	-18%	-5%	-9%	+11%	-3%	+1%
	グレーシア	殺虫剤	-29%	+5%	-10%	+21%	+3%	+11%
	ライメイ	殺菌剤	-37%	+40%	+5%	-40%	+3%	-17%
	タルガ	除草剤	-3%	+17%	+6%	0%	+17%	+7%
	パーミット	除草剤	+42%	-15%	+1%	-12%	-3%	-5%
	ダイセン	殺菌剤	-6%	-1%	-3%	-2%	+1%	0%
	ベルダー※1	除草剤	+29%	+48%	+45%	+56%	+92%	+85%
動物薬	フルララネル	動物薬	-10%	+14%	0%	-5%	+21%	+6%
セグメント合計※2		-	-7%	+7%	+1%	-2%	+9%	+4%

※1 ベルダーは、2024年度4Qに上市　※2 セグメント合計は値引きを含む

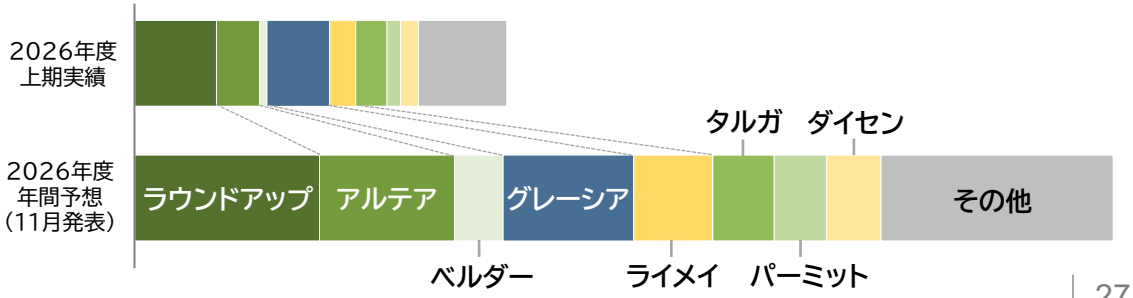
地域別売上高成長率

（値引前、フルララネルを除く）

		2026年度 予想（11月発表） 前年同期比		
		上期実績	下期	年間
農薬	国内	+7%	+4%	+5%
	海外	-11%	+11%	+1%
	合計	0%	+6%	+4%

主要製品売上高構成

（値引前、フルララネルを除く）



2026年度　前年同期比

（億円）

	2025年度　実績			2026年度　予想（2026年11月発表）			前年同期比		
	上期	下期	年間	上期実績	下期	年間	上期	下期	年間
売上高	423	539	962	414	588	1,002	-9	+49	+40
営業利益	120	140	260	119	155	274	-1	+15	+14

【上期】やや減収・やや減益

ラウンドアップ	増収（ML、AL：25年度上期は天候不良により出荷減少）
アルテア、ベルダー	増収（国内：拡販）
グレーシア	増収（海外：アジアで一部出荷が下期から前倒し）
ライメイ	減収（海外：欧州で天候要因により需要減、 アジアで一部出荷が下期へ後ろ倒し）
フルラネル	減収（原薬出荷：減収、25年度上期は24年度からの 後ろ倒しによる出荷増あり ロイヤリティ：増収、一部円安影響あり）

【下期】増収・増益

ラウンドアップ	増収（ML：流通在庫調整の完了による数量増）
アルテア、ベルダー	増収（国内：ベルダー拡販）
グレーシア	やや増収（海外：アジアで一部出荷が上期へ前倒しも、 同地域を中心とした拡販により増収）
ライメイ	やや増収（海外：アジアで一部出荷が上期から後ろ倒し）
フルラネル	増収（原薬出荷：増収、ロイヤリティ：増収）

【年間】増収・増益

ラウンドアップ	増収（ML：流通在庫調整の完了により数量増）
アルテア、ベルダー	増収（国内：ベルダー拡販）
グレーシア	増収（海外：アジア等での拡販）
ライメイ	減収（海外：欧州で天候要因により需要減）
フルラネル	増収（原薬出荷：減収、 25年度は24年度からの後ろ倒しによる出荷増あり ロイヤリティ：増収、一部円安影響あり）

2026年度　業績予想比

（億円）

	2026年度　予想（2026年5月発表）			2026年度　予想（2026年11月発表）			前回業績予想比		
	上期	下期	年間	上期実績	下期	年間	上期	下期	年間
売上高	392	580	972	414	588	1,002	+22	+8	+30
営業利益	111	159	270	119	155	274	+8	-4	+4

【上期】売上高・営業利益上ぶれ

ラウンドアップ	予想通り
アルテア、ベルダー	上ぶれ（国内：拡販）
グレーシア	上ぶれ（国内:拡販、海外：アジアでの拡販、一部出荷の下期からの前倒し）
ライメイ	やや下ぶれ（海外：欧州で天候要因により需要減）
フルララネル	上ぶれ（原薬出荷:下ぶれ、ロイヤリティ:上ぶれ、一部円安影響あり）

【下期】売上高上ぶれ・営業利益下ぶれ

ラウンドアップ	やや上ぶれ
アルテア、ベルダー	上ぶれ（国内：ベルダー拡販）
グレーシア	やや下ぶれ
ライメイ	下ぶれ（海外：欧州で天候要因により需要減）
フルララネル	上ぶれ（原薬出荷：下ぶれ、ロイヤリティ：上ぶれ）

固定費等上ぶれ6億円（減益要因）により利益下ぶれ

主要製品一覧（2026年5月発表から変更なし）

Nissan Chemical CORPORATION

	上市年度	製品名	分類	開発経緯	備考
既存製品	2002	ラウンドアップ	除草剤	買収	米国モンサント社より国内事業を買収、継続成長中
	2008	ライメイ	殺菌剤	自社開発	
	2008	スターマイト	殺虫剤	自社開発	
	2009	パルサー（チフルザミド）	殺菌剤	買収	米国ダウ社より世界事業を買収
	2010	ラウンドアップマックスロードAL	除草剤	自社開発	一般家庭向け希釈済みシャワータイプ除草剤。2016年AlⅡ、2017年AlⅢ上市
	2011	アルテア	除草剤	自社開発	水稲用除草剤、2011年韓国で上市、2012年日本で上市
	2013	フルララネル	動物用医薬品原薬	自社開発	米国MAH社※1向けにブラベクト®原薬として出荷開始
	2014	ブラベクト®※2	ペット動物用医薬品	-	2014年4月欧州、6月米国、15年7月日本で上市
	2017	トランスフォーム™／エクシード™／ビレスコ™	殺虫剤	導入	米国ダウ社より導入
新製品・パイプライン	2018	グレーシア	殺虫剤	自社開発	広範囲の重要害虫に有効、ミツバチへの影響が少ない。2018年韓国、2019年日本、2021年インド・インドネシアで上市以降、順次販売国拡大中（ピーク時売上高目標125億円）
	2019	クインテック（キノキシフェン）	殺菌剤	買収	2019年11月米国コルテバ社より世界事業を買収。果樹野菜のうどんこ病（カビの1種）の発病予防に非常に効果的
	2020	ダイセン（マンゼブ）	殺菌剤	買収	2020年12月米国コルテバ社より日本・韓国事業を買収。果樹野菜用の保護除菌剤、耐雨性に優れる
	2024	ベルダー（ジメスルファゼット）（NC-653）	除草剤	自社開発	イネへの優れた安全性があり、抵抗性ホタルイや難防除雑草クログワイに高い効果を持つ水稲用除草剤（ピーク時売上目標60億円）
	2027	ライゾニック（イプトリアゾピリド）（NC-656）	除草剤	自社開発	抵抗性イネ科雑草（ヒエ・アゼガヤ）に優れた効果を持つ、当社初の水稲用茎葉除草剤（ピーク時売上高目標150億円※3）
	2028	プレシオ（フェンメゾジチアズ）（NC-520）	殺虫剤	共同開発	BASF社との共同開発の新規水稲用殺虫剤。ウンカ類への効果が高い（混合剤も含めピーク時売上目標25億円）

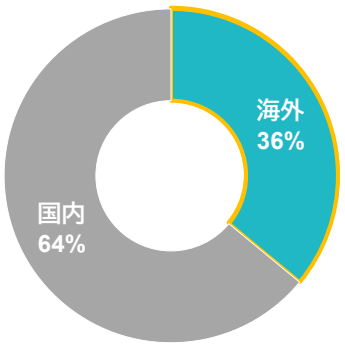
新製品群のピーク時売上高目標合計
410億円 ※3

※1 MAH社:米国メルク社のアニマルヘルス事業部門、MSD Animal Health 社の略称　※2 ブラベクト®:MAH社の販売製品名
※3 2026年1月に、ライゾニックのピーク時売上高目標を従来の100億円から150億円に上方修正

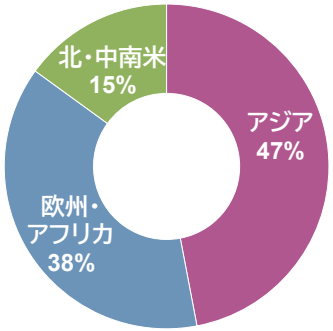
農薬製品ポートフォリオ

国内農薬販売 第1位(2023年10月～2024年9月)
農薬売上高(フルラネル除く)は、国内が海外よりも大きい

農業化学品セグメントの海外比率(2025年度実績)※1・2



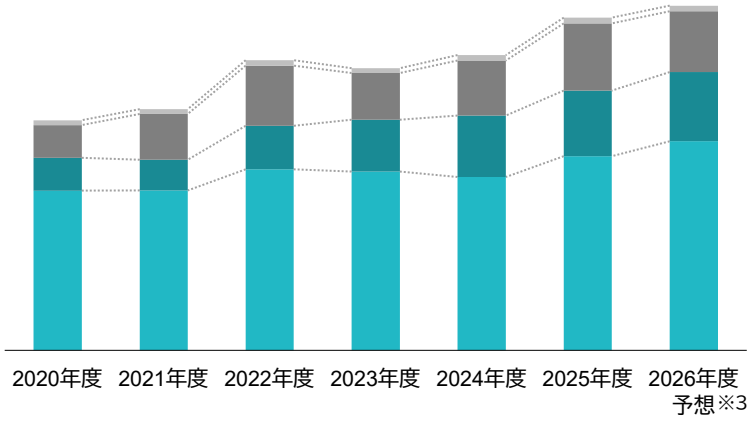
地域別分布



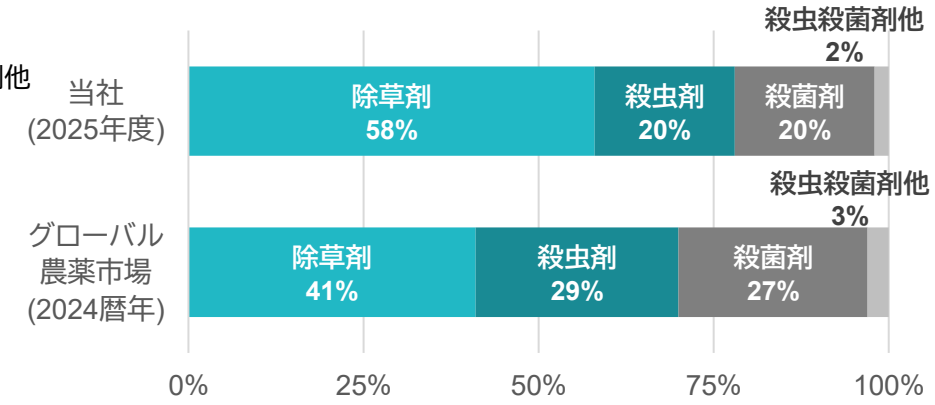
※1　売上高は値引き前
※2　フルラネルを除く

既存剤の拡販、自社開発剤の上市、剤の買収・導入により、製品ポートフォリオの拡充を進める

当社の農薬売上高推移



当社の農薬売上高構成比



※3　2026年11月発表

動物用医薬品原薬　フルララネル
（2026年5月発表から変更なし）

- 当社が発明した化合物「フルララネル」を有効成分とするブラベクト®シリーズ・エグゾルト®は現在100か国以上で販売中
- ブラベクト®最大の特徴は12週間にわたる効果持続性（競合製品は1か月程度）
- MAH※1社とのフルララネルの長期供給契約を延長、新規動物用医薬品創出へ向けた共同研究開発を開始（2025年4月11日ニュースリリース）

1. フルララネル（有効成分）
   - 2. ブラベクト®　外部寄生虫薬（犬・猫用）
   - 3. ブラベクト®　内外部寄生虫薬（犬・猫用）
   - 4. エグゾルト®　（鶏・牛・羊用）



1. フルララネル（Fluralaner）

- ブラベクト®・エグゾルト®の有効成分。当社がMAH社に供給
- これまでのペット用外部寄生虫薬とは異なる新たな作用機序を有している
- 化合物特許
  - 2025年3月に終了するが、多数の国で延長制度あり
  - UK、ドイツ、フランス等一部欧州諸国では、2029年2月まで延長済み、米国は2027年6月まで延長済み

2. ブラベクト®（BRAVECTO®）外部寄生虫薬

- MAH社が開発したペット用外部寄生虫薬。犬・猫のノミ、マダニの主要種に対し即効性に優れる
- 通常1か月毎に投薬する既存製品より殺虫効果の持続性が長く、12週間※2にわたって持続する
- 犬向けチュアブルタブレット（経口投与製剤）
  - 2014年4月欧州、以降米国、日本等上市
  - 2020年7月1か月剤（子犬向け）米国上市
- 犬、猫向けスポットオン製品（経皮投与製剤）
  - 2016年7月欧州、以降米国、日本等上市
- 犬向け注射剤（BRAVECTO® Quantum）
  - 12か月※3の効果持続性
  - 2024年6月豪州、以降欧州等上市
  - 2025年8月米国にて上市
  - 2026年3月日本にて上市

3. ブラベクト®（BRAVECTO®）内外部寄生虫薬

- BRAVECTO® Plus
  - 猫向けスポットオン合剤
  - 2018年7月欧州、以降米国、日本等上市
- BRAVECTO® TriUNO
  - 犬向けチュアブルタブレット（3種合剤）
  - 1か月の効果持続性
  - 2024年10月欧州、中南米にて承認

4. エグゾルト®（EXZOLT®）

- 鶏向けワクモ駆除剤（飲水投与）
  - 2017年欧州、以降韓国、中東、日本等上市
- 牛向け　2022年ブラジル、以降メキシコ上市
- 羊向け　2023年豪州、NZ上市

※1 米国メルク社のアニマルヘルス事業部門、MSD Animal Health 社の略称　※2 クリイロコイタマダニは8週間　※3 クリイロコイタマダニは11か月

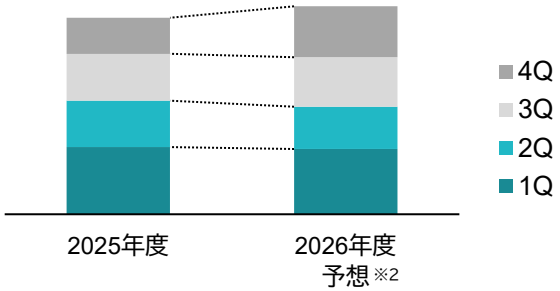
フルララネル 売上高推移

当社のフルララネル売上高の構成

MAH[※1]社へのフルララネル原薬販売　＋　MAH社からのランニングロイヤリティ（RR）

2025～2026年度　四半期別売上高推移

（RR収入含む）

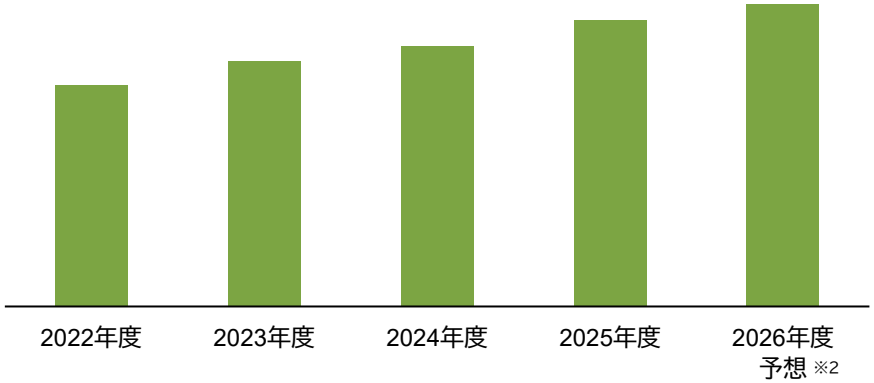


※2　2026年11月時点

MAH社の需要トレンドにより、当社のフルララネル売上高は上期が厚くなる傾向にあるものの、2026年度は上期・下期でほぼ同水準となる見通し

2022～2026年度 売上高推移

（RR収入含む）



※2　2026年11月時点

・2025年度実績は前年比＋10%、うち原薬販売は2024年度からの出荷後ろ倒しもあり＋37%。実績為替レートは151円/ﾄﾞﾙ

・2026年度予想は前年比+6%。想定為替レートは下期152円/ﾄﾞﾙ

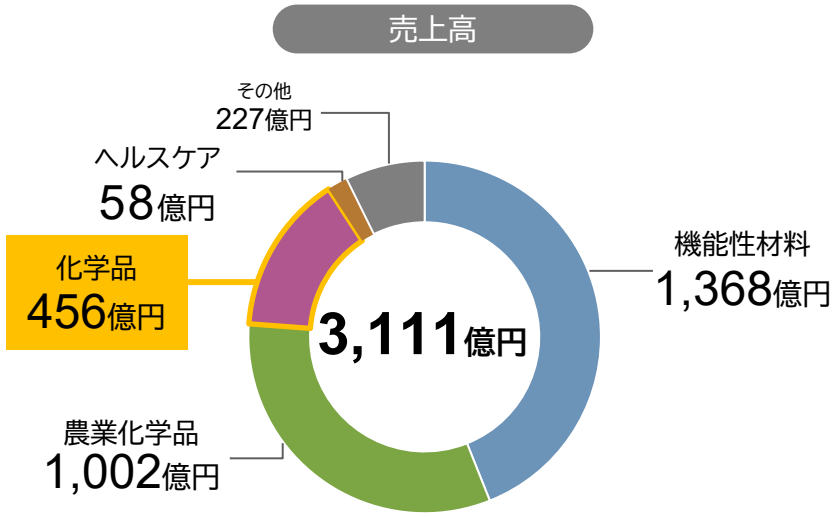
ブラベクト®の拡大に向けたMAH社の開発状況

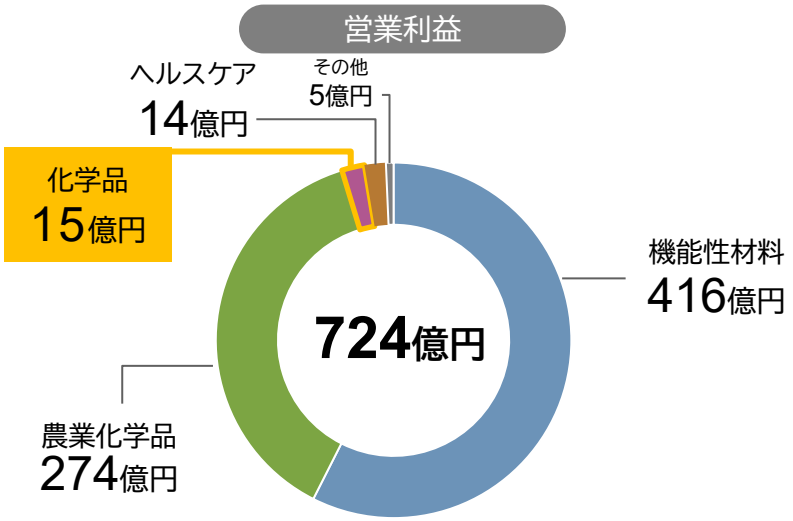
フルララネルを有効成分とする新製品開発や、既存製品の登録国数の拡大をMAH社が実施中

※1　米国メルク社のアニマルヘルス事業部門、MSD Animal Health 社の略称

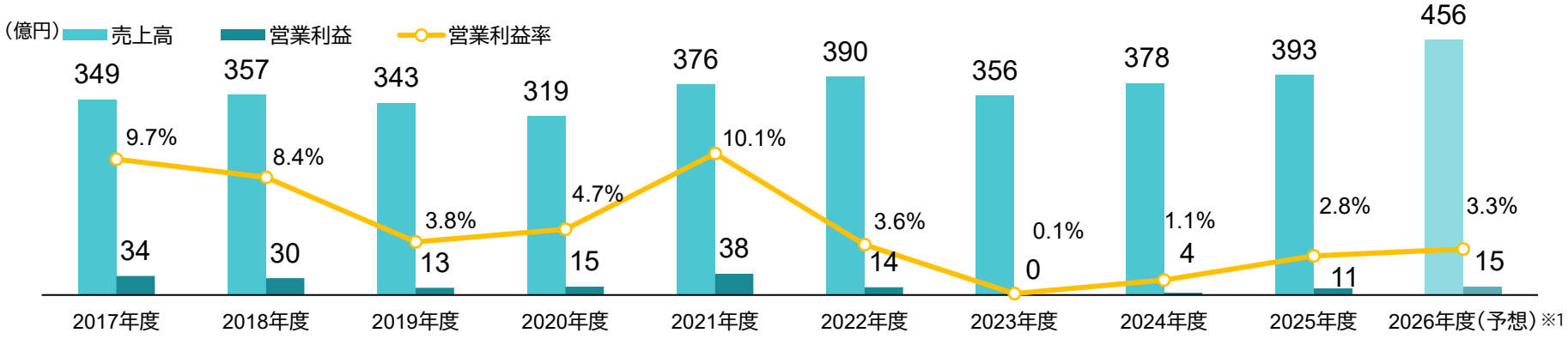
概況

2026年度セグメント別業績予想※1





化学品セグメント業績推移※2



※1 予想は2026年11月発表
※2 2025年度より新方式セグメント別営業利益。2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み

化学品セグメント　2026年度　前年同期比

（億円）

	2025年度 実績			2026年度 予想（2026年11月発表）			前年同期比		
	上期	下期	年間	上期実績	下期	年間	上期	下期	年間
売上高	188	205	393	206	250	456	+18	+45	+63
ファインケミカル	68	69	137	78	81	159	+10	+12	+22
基礎化学品	120	136	256	128	169	297	+8	+33	+41
営業利益	-1	12	11	-2	17	15	-1	+5	+4

【上期】増収・やや減益

ファインケミカルは、テピックや環境化学品等の増収によりやや増益
基礎化学品は、硝酸製品（25年度上期は1Qにプラントトラブル影響あり）や高純度硫酸（半導体需要増）等で増収も、
原燃料価格高騰や固定費等増加によりやや減益

【下期】増収・増益

ファインケミカルは、環境化学品やファインオキソコール等の増収により増益。価格改定も寄与
基礎化学品は、高純度硫酸（半導体需要増）や尿素・アドブルー®等の増収によりやや増益。価格改定も寄与

【年間】増収・増益

ファインケミカルは、ファインオキソコール・テピック・環境化学品の増収により増益。価格改定も寄与
基礎化学品は、高純度硫酸や尿素・アドブルー®・硝酸製品等の増収も、原燃料価格高騰や固定費等増加により利益横ばい

2026年度　業績予想比

（億円）

	2026年度　予想（2026年5月発表）			2026年度　予想（2026年11月発表）			前回業績予想比		
	上期	下期	年間	上期実績	下期	年間	上期	下期	年間
売上高	196	218	414	206	250	456	+10	+32	+42
ファインケミカル	68	72	140	78	81	159	+10	+9	+19
基礎化学品	128	146	274	128	169	297	0	+23	+23
営業利益	3	10	13	-2	17	15	-5	+7	+2

【上期】売上高上ぶれ・営業利益下ぶれ

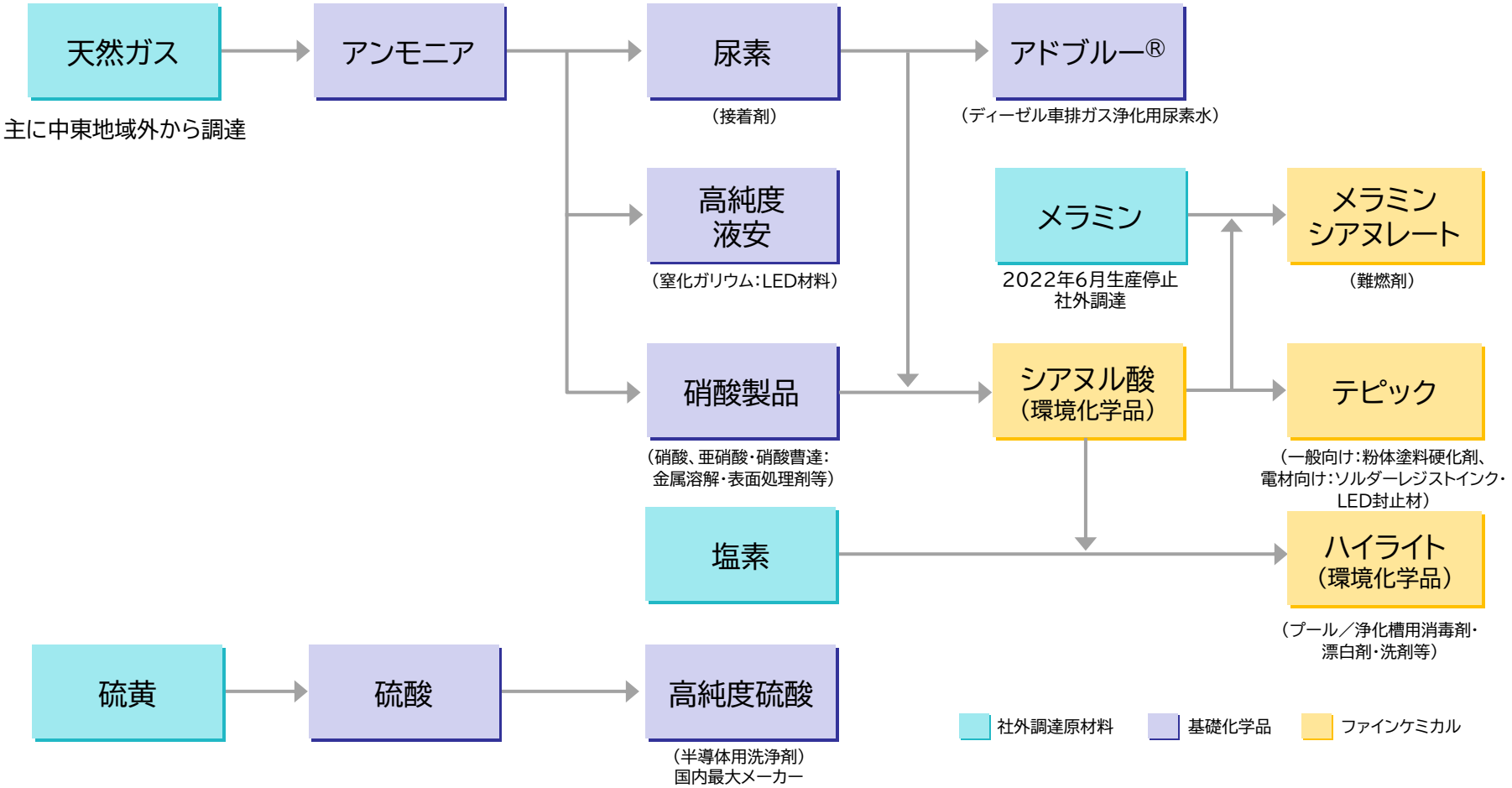
ファインケミカルは、環境化学品（一部出荷下期より前倒し）とテピック等で売上高上ぶれによりやや利益上ぶれ
基礎化学品は、売上高横ばいも原燃料価格高騰により利益下ぶれ

【下期】売上高・営業利益上ぶれ

ファインケミカルは、ファインオキソコール（化粧品原料需要増）で売上高上ぶれにより利益上ぶれ。価格改定も寄与
基礎化学品は、硫酸系製品で売上高上ぶれにより利益上ぶれ。価格改定も寄与

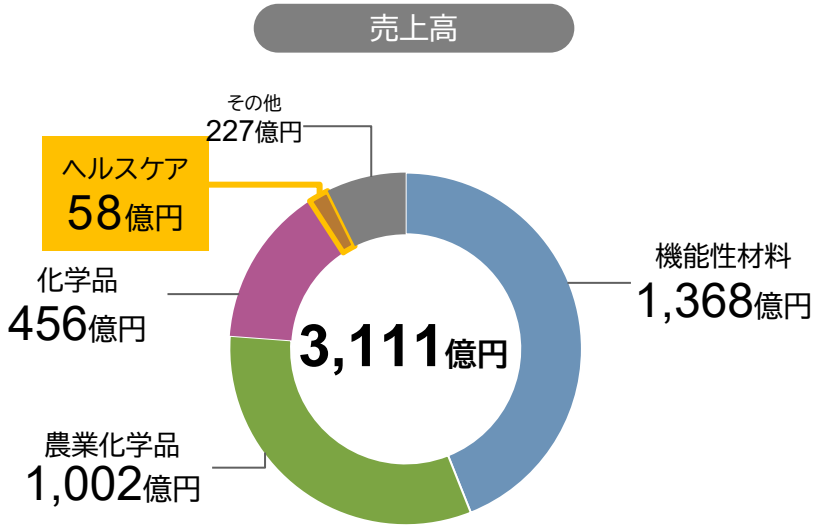
主要製品製造フロー（2026年5月発表から変更なし）

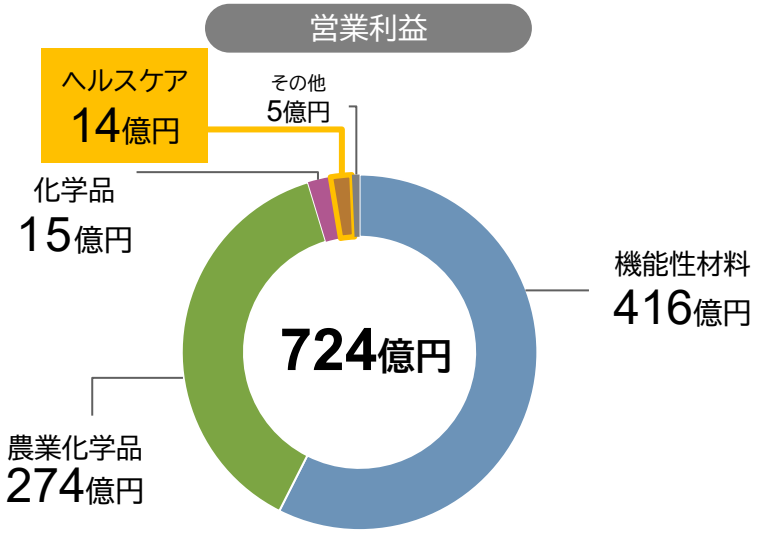
- 主要製品は、アンモニア系と硫酸系
- 2025年度アンモニア国内生産能力シェアはわずか11%
- 規模を追わず、高純度硫酸などの高付加価値製品へ注力



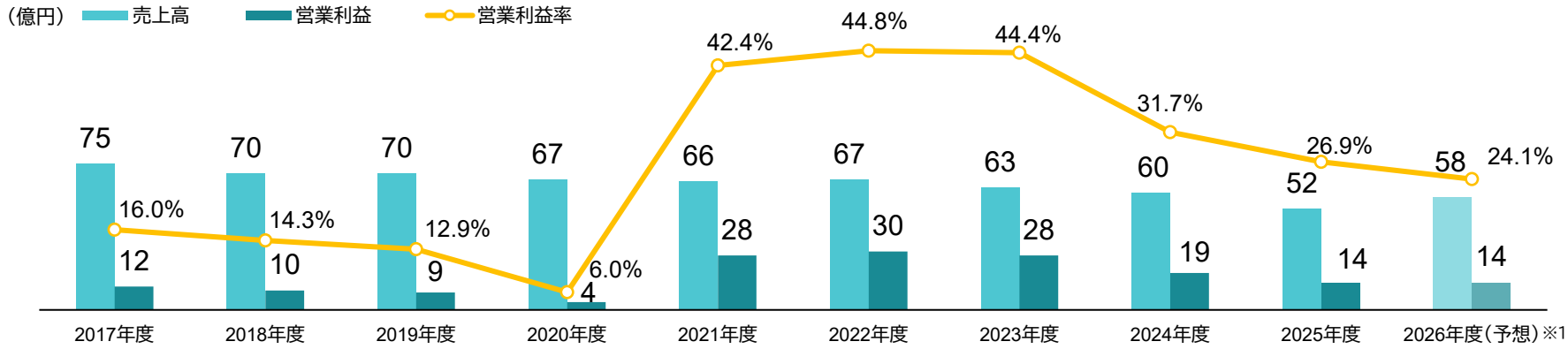
ヘルスケアセグメント 概況

2026年度セグメント別業績予想※1





ヘルスケアセグメント業績推移※2



※1 予想は2026年11月発表
※2 2025年度より新方式セグメント別営業利益。2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み

ヘルスケアセグメント 2026年度　前年同期比

（億円）

	2025年度　実績			2026年度　予想（2026年11月発表）			前年同期比		
	上期	下期	年間	上期実績	下期	年間	上期	下期	年間
売上高	28	24	52	31	27	58	+3	+3	+6
営業利益	7	7	14	9	5	14	+2	-2	0

【上期】増収・やや増益

ファインテック固定費等減少によりやや増益

【下期】増収・やや減益

ファインテック増収も、固定費等増加によりやや減益

【年間】増収・利益横ばい

ヘルスケアセグメント 2026年度　業績予想比

（億円）

	2026年度　予想（2026年5月発表）			2026年度　予想（2026年11月発表）			前回業績予想比		
	上期	下期	年間	上期実績	下期	年間	上期	下期	年間
売上高	25	30	55	31	27	58	+6	-3	+3
営業利益	5	6	11	9	5	14	+4	-1	+3

【上期】売上高・営業利益上ぶれ

ファインテック売上高上ぶれ（一部出荷下期より前倒し）により利益上ぶれ

【下期】売上高下ぶれ・営業利益やや下ぶれ

ファインテック売上高下ぶれ（一部出荷上期へ前倒し）により利益やや下ぶれ

セグメント別　2026年度上期決算　前年同期比

（億円）

		2025年度　実績			2026年度　実績			前年同期比		
		1Q	2Q	上期	1Q	2Q	上期	1Q	2Q	上期
機能性材料	売上高	259	285	544	326	344	670	+67	+59	+126 (+23%)
	営業利益	82	92	174	107	102	209	+25	+10	+35 (+20%)
農業化学品	売上高	266	157	423	266	148	414	0	-9	-9 (-2%)
	営業利益	86	34	120	88	31	119	+2	-3	-1 (-1%)
化学品	売上高	93	95	188	105	101	206	+12	+6	+18 (+9%)
	営業利益	7	-8	-1	9	-11	-2	+2	-3	-1 (-)
ヘルスケア	売上高	16	12	28	19	12	31	+3	0	+3 (+8%)
	営業利益	5	2	7	7	2	9	+2	0	+2 (+23%)
卸売･その他･調整額	売上高	65	53	118	72	63	135	+7	+10	+17
	営業利益	1	-5	-4	8	-1	7	+7	+4	+11
合計	売上高	699	602	1,301	788	668	1,456	+89	+66	+155 (+12%)
	営業利益	181	115	296	219	123	342	+38	+8	+46 (+16%)

※　セグメント間の内部売上高又は振替高を含む
※　卸売：日星産業、その他：日産物流･日産緑化･日産エンジニアリング･NC東京ベイ･日本ポリテック･日本肥糧、
　　調整額：企画本部ほか

セグメント別　2026年度上期決算　業績予想比

（億円）

		2026年度　予想（2026年5月発表）			2026年度　実績			業績予想比		
		1Q	2Q	上期	1Q	2Q	上期	1Q	2Q	上期
機能性材料	売上高	296	306	602	326	344	670	+30	+38	+68 (+11%)
	営業利益	83	95	178	107	102	209	+24	+7	+31 (+17%)
農業化学品	売上高	233	159	392	266	148	414	+33	-11	+22 (+6%)
	営業利益	72	39	111	88	31	119	+16	-8	+8 (+7%)
化学品	売上高	99	97	196	105	101	206	+6	+4	+10 (+5%)
	営業利益	10	-7	3	9	-11	-2	-1	-4	-5 (-)
ヘルスケア	売上高	18	7	25	19	12	31	+1	+5	+6 (+22%)
	営業利益	7	-2	5	7	2	9	0	+4	+4 (+71%)
卸売・その他・調整額	売上高	45	55	100	72	63	135	+27	+8	+35
	営業利益	-4	-6	-10	8	-1	7	+12	+5	+17
合計	売上高	691	624	1,315	788	668	1,456	+97	+44	+141 (+11%)
	営業利益	168	119	287	219	123	342	+51	+4	+55 (+19%)

※　セグメント間の内部売上高又は振替高を含む
※　卸売：日星産業、その他：日産物流・日産緑化・日産エンジニアリング・NC東京ベイ・日本ポリテック・日本肥糧、調整額：企画本部ほか

セグメント別　2026年度通期　前年同期比

（億円）

		2025年度 実績					2026年度 予想（2026年11月発表）					前年同期比				
		上期	3Q	4Q	下期	年間	上期実績	3Q	4Q	下期	年間	上期	3Q	4Q	下期	年間
機能性材料	売上高	544	286	304	590	1,134	670	349	349	698	1,368	+126 (+23%)	+63	+45	+108 (+18%)	+234 (+21%)
	営業利益	174	94	85	179	353	209	105	102	207	416	+35 (+20%)	+11	+17	+28 (+15%)	+63 (+18%)
農業化学品	売上高	423	192	347	539	962	414	193	395	588	1,002	-9 (-2%)	+1	+48	+49 (+9%)	+40 (+4%)
	営業利益	120	50	90	140	260	119	52	103	155	274	-1 (-1%)	+2	+13	+15 (+10%)	+14 (+5%)
化学品	売上高	188	101	104	205	393	206	115	135	250	456	+18 (+9%)	+14	+31	+45 (+22%)	+63 (+16%)
	営業利益	-1	3	9	12	11	-2	-2	19	17	15	-1 (-)	-5	+10	+5 (+42%)	+4 (+35%)
ヘルスケア	売上高	28	12	12	24	52	31	11	16	27	58	+3 (+8%)	-1	+4	+3 (+14%)	+6 (+11%)
	営業利益	7	4	3	7	14	9	1	4	5	14	+2 (+23%)	-3	+1	-2 (-17%)	0 (+4%)
卸売・その他・調整額	売上高	118	62	75	137	255	135	37	55	92	227	+17	-25	-20	-45	-28
	営業利益	-4	3	-1	2	-2	7	-6	4	-2	5	+11	-9	+5	-4	+7
合計	売上高	1,301	653	842	1,495	2,796	1,456	705	950	1,655	3,111	+155 (+12%)	+52	+108	+160 (+11%)	+315 (+11%)
	営業利益	296	154	186	340	636	342	150	232	382	724	+46 (+16%)	-4	+46	+42 (+13%)	+88 (+14%)

※ セグメント間の内部売上高又は振替高を含む
※ 卸売：日星産業、その他：日産物流・日産緑化・日産エンジニアリング・NC東京ベイ・日本ポリテック・日本肥糧、
調整額：企画本部ほか

セグメント別　2026年度通期　業績予想比

（億円）

		2026年度 予想（2026年5月発表）			2026年度 予想（2026年11月発表）			前回業績予想比		
		上期	下期	年間	上期実績	下期	年間	上期	下期	年間
機能性材料	売上高	602	659	1,261	670	698	1,368	+68 (+11%)	+39 (+6%)	+107 (+8%)
	営業利益	178	208	386	209	207	416	+31 (+17%)	-1 (0%)	+30 (+8%)
農業化学品	売上高	392	580	972	414	588	1,002	+22 (+6%)	+8 (+1%)	+30 (+3%)
	営業利益	111	159	270	119	155	274	+8 (+7%)	-4 (-3%)	+4 (+1%)
化学品	売上高	196	218	414	206	250	456	+10 (+5%)	+32 (+15%)	+42 (+10%)
	営業利益	3	10	13	-2	17	15	-5 (-)	+7 (+71%)	+2 (+15%)
ヘルスケア	売上高	25	30	55	31	27	58	+6 (+22%)	-3 (-9%)	+3 (+5%)
	営業利益	5	6	11	9	5	14	+4 (+71%)	-1 (-9%)	+3 (+27%)
卸売・その他・調整額	売上高	100	95	195	135	92	227	+35	-3	+32
	営業利益	-10	-2	-12	7	-2	5	+17	0	+17
合計	売上高	1,315	1,582	2,897	1,456	1,655	3,111	+141 (+11%)	+73 (+5%)	+214 (+7%)
	営業利益	287	381	668	342	382	724	+55 (+19%)	+1 (0%)	+56 (+8%)

※　セグメント間の内部売上高又は振替高を含む
※　卸売：日星産業、その他：日産物流・日産緑化・日産エンジニアリング・NC東京ベイ・日本ポリテック・日本肥糧、
　　調整額：企画本部ほか

Nissan Chemical CORPORATION

Contents

01 2026年度上期 連結決算報告 P3

02 2026年度通期 業績予想 P8

03 セグメント概況 P18

04 ESGトピックス P45

05 参考資料 P50

ESGへの取り組み

E（環境） S（社会）	2021年4月	ダイバーシティステートメントおよびダイバーシティビジョンを設定
	2022年5月	2050年にカーボンニュートラルへ 温室効果ガス（GHG）排出削減長期目標を設定（詳細はp49参照）
	2022年6月	メラミン停止によるGHG削減（26千トン、2018年度実績の約7%に相当）
	2022年6月	気候変動対策委員会設置
	2025年9月	環境省「自然共生サイト」認定（日産ビオパーク西本郷（富山工場）、小野田工場ビオトープ）
	2026年10月	「統合レポート2026」を発行
G（ガバナンス）	2019年4月	指名・報酬諮問委員会設置（取締役会の任意の諮問機関）
	2019年6月	取締役等を対象に業績連動型株式報酬制度導入（株式給付信託）
	2026年4月	役員報酬体系の一部改定（株式報酬比率の引き上げ） 変更前：基本報酬65%、業績報酬28%、株式報酬7% 変更後：基本報酬50%、業績報酬30%、株式報酬20%（ROE指標及びTSR指標に連動） ※業績報酬の連動割合（利益連動部分90%、ESG連動部分10%）に変更なし
	2026年6月	「コーポレートガバナンス報告書」を更新
	2026年6月	女性取締役（社外）2名選任（再任）（取締役は計10名、うち社外4名） 女性監査役（社外）2名選任（1名再任、1名新任）（監査役は計4名、うち社外3名）

ESGインデックス・イニシアチブ・外部評価

Dow Jones Best-in-Class Asia Pacific Index

- 2026年4月　構成銘柄に選定

※旧 Dow Jones Sustainability Asia Pacific Indexからの継続を含め、8年連続選定

S&P/JPX カーボン・エフィシェント指数

- 2026年6月
  構成銘柄に8年連続選定

FTSE

- 2026年6月　FTSE4Good Index Series、FTSE Blossom Japan Indexの構成銘柄に7年連続選定
- 2026年6月　FTSE Blossom Japan Sector Relative Indexの構成銘柄に5年連続選定

※FTSE Russell（FTSE International Limited と Frank Russell Companyの登録商標）はここに日産化学株式会社が第三者調査の結果、FTSE Blossom Japan Sector Relative Index組み入れの要件を満たし、本インデックスの構成銘柄となったことを証します。FTSE Blossom Japan Sector Relative Indexはサステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されます。

FTSE4Good　FTSE Blossom Japan　FTSE Blossom Japan Sector Relative Index

MSCI

- 2025年5月　MSCI　ESG格付け AからAAへ格上げ
- 2026年6月　MSCI日本株ESGセレクト・リーダーズ指数
  構成銘柄に3年連続選定
- 2026年6月　MSCI日本株女性活躍指数（WIN）
  構成銘柄に選定

Morningstar

- 2025年12月　構成銘柄に選定

Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index
構成銘柄に3年連続選定

健康経営優良法人 –ホワイト500-

- 2026年3月　10年連続認定

2026 健康経営優良法人 KENKO Investment for Health 大規模法人部門 ホワイト500

CDP

- 2026年1月
  水セキュリティにおいてAリストに選定

Water CDP A List 2025

外部イニシアティブへの参画

TCFD TASK FORCE ON CLIMATE-RELATED FINANCIAL DISCLOSURES
TNFD Taskforce on Nature-related Financial Disclosures
GX League

「子育てサポート企業」くるみん

- 2023年1月　2回連続認定

マテリアリティ（中期経営計画Vista2027 Stage Ⅱ）
（2025年5月発表から変更なし）

Nissan Chemical CORPORATION

2027年の企業像実現のため、当社が取組むべきマテリアリティ（重要課題）を特定
取組みを推進することで社会とともに持続的な成長を目指す

▸▸▸1
人びとの暮らしに役立つ新たな価値の提供

▶ **日産化学サステナブルアジェンダ※1**
社会課題解決に貢献する製品・サービスの全売上に占める割合
60% 以上
（55%以上維持より上方修正）

※1 社会課題解決に貢献する製品・サービスの提供により、「地球と人の未来のためにできること」を追求する計画

▸▸▸2
自社事業基盤の強化

▶ **人材の確保・育成**
人材育成に関する社員意識調査
肯定回答率
65% 以上

▶ **ダイバーシティ推進**
研究所女性総合職比率 **18% 以上**

▸▸▸3
レスポンシブル・ケア活動の継続的強化

▶ **GHG排出削減目標**
2018年度比 **30% 以上削減**

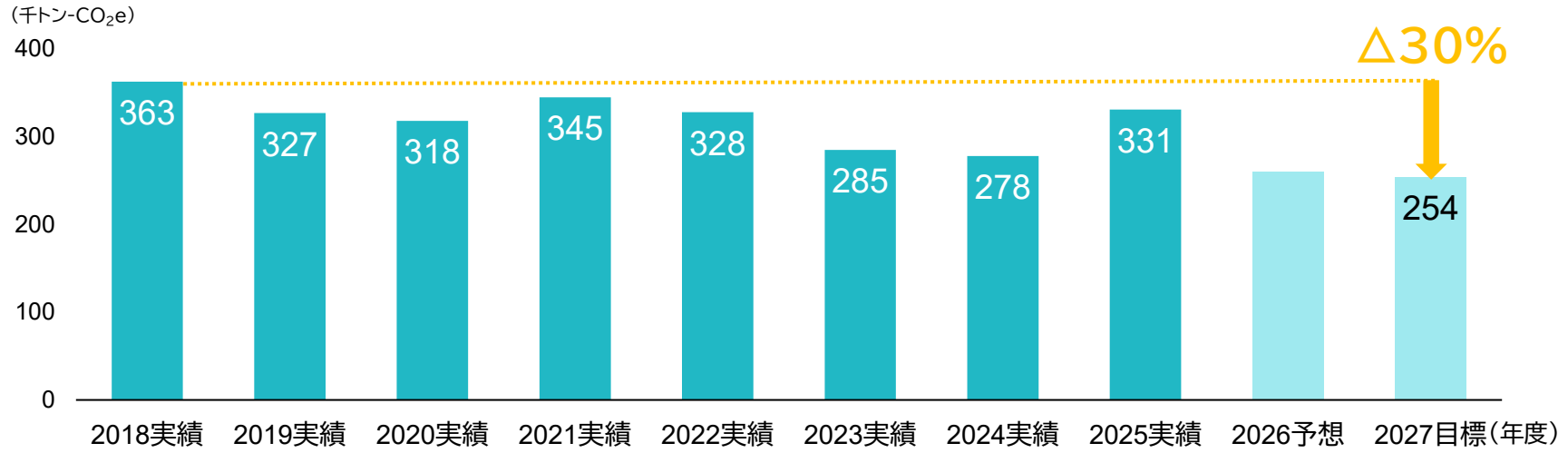
当社グループの最重要課題

コーポレート・ガバナンス、リスクマネジメント、コンプライアンスの強化

GHG排出量の削減

- 2050年のカーボンニュートラル実現に向け、従来の取り組みに加え、生産技術の改善や再生エネルギー導入などに注力する
- 2027年度目標（SCOPE1+2,単体ベースで2018年度比30%以上削減）は達成を見込む。2025年度は、1Qに発生した硝酸プラントトラブル影響によりGHG排出量が一時的に増加

当社のGHG排出量削減目標（SCOPE1+2、単体ベース）



他社とのGHG排出量の比較（SCOPE1+2、連結ベース）

（千トン-CO_2e）

年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
日産化学	346	337	364	346	305	315	366
大手総合化学4社平均	9,275	8,928	9,226	8,390	7,803	7,691	7,316

中期経営計画 Vista2027（2022-2027年度）における取り組み

- 硝酸プラントからのN_2O排出ゼロ（投資額 830百万円　2026年8月 稼働開始）
- メラミン製造中止
- 小野田工場燃料転換
- ICP本格導入によるGHG排出削減推進
- フロン機器の削減
- 省エネ機器への更新

Contents

01 2026年度上期 連結決算報告 P3

02 2026年度通期 業績予想 P8

03 セグメント概況 P18

04 ESGトピックス P45

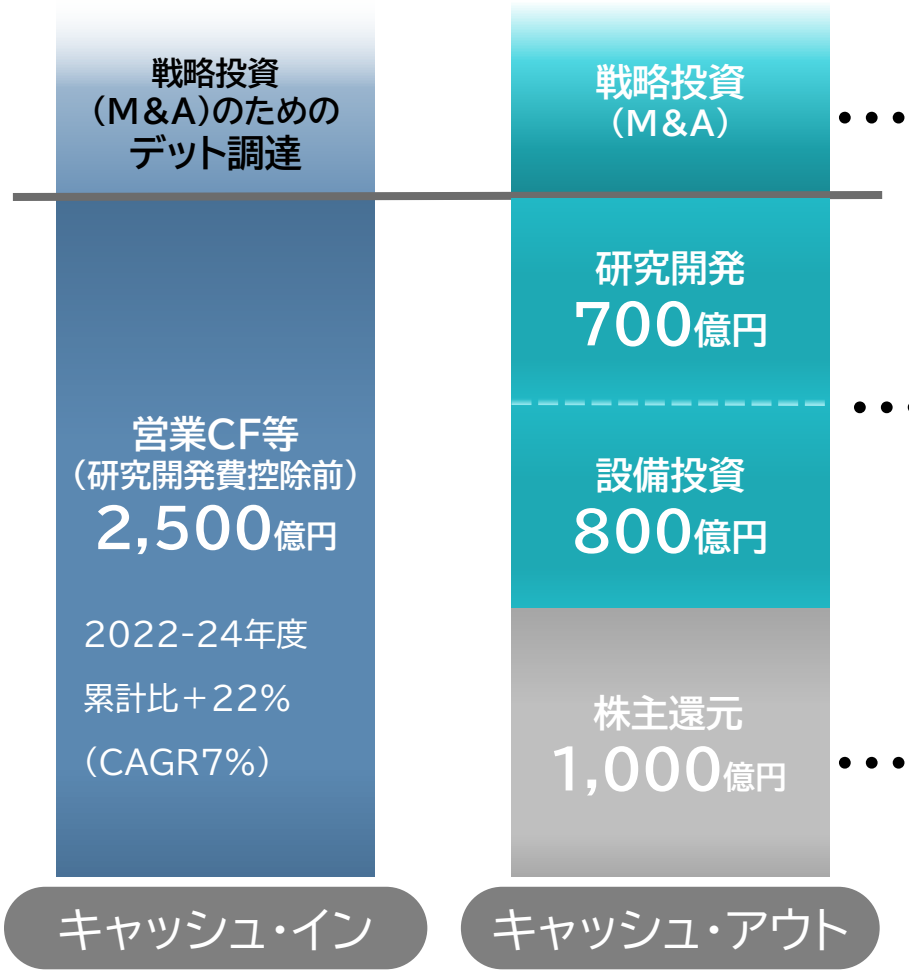
05 参考資料 P50

キャピタルアロケーション（中期経営計画Vista2027 Stage Ⅱ）
（2025年5月発表から変更なし）

Nissan Chemical CORPORATION

着実なCF創出、持続的な企業価値向上に向けた戦略的キャピタルアロケーション

2025－27年度累計（概算）

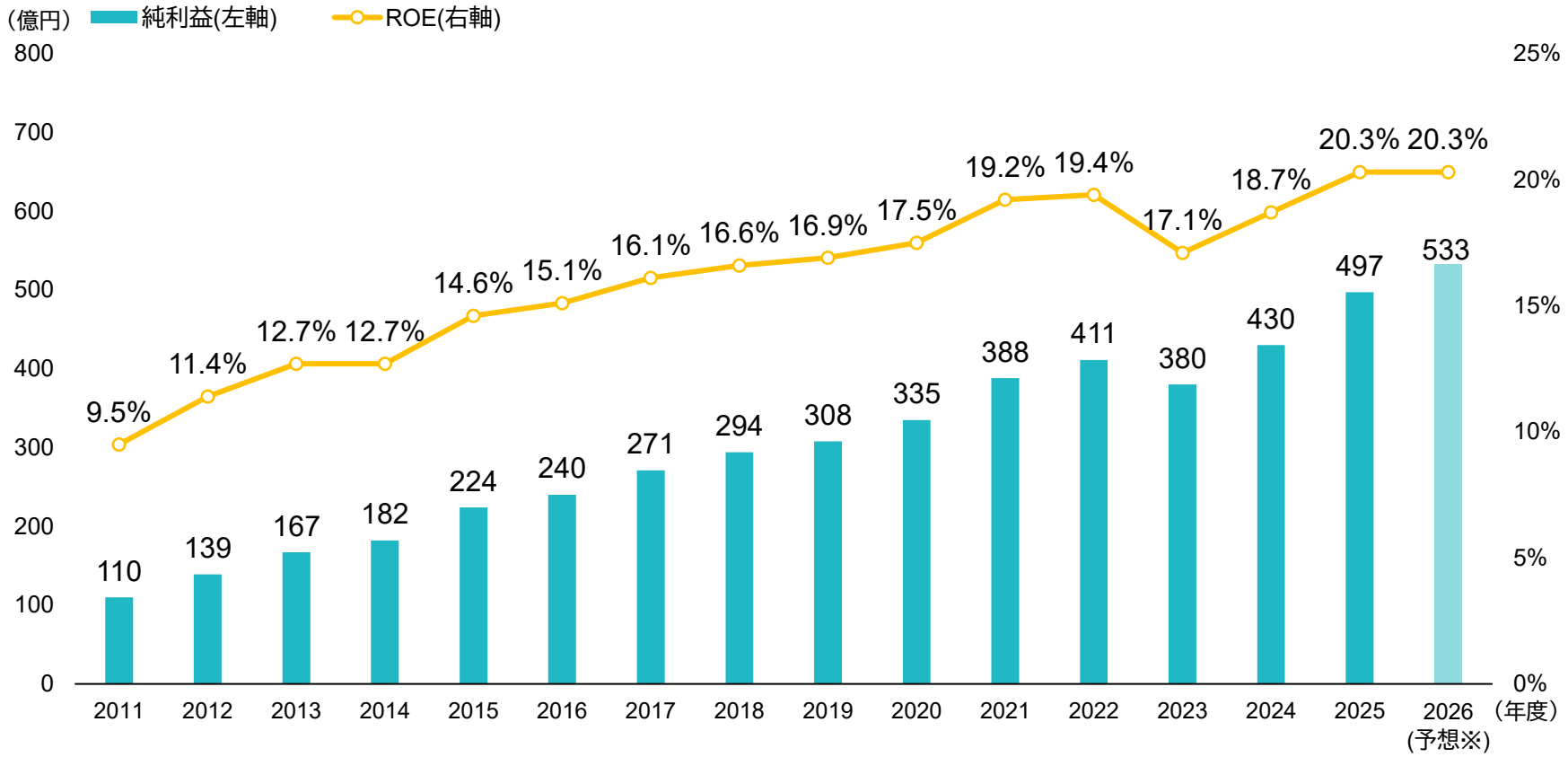


配分の考え方

- **戦略投資：**
  - デット調達
  - 一定の財務規律を維持（外部格付維持）
- **持続的な成長に向けた集中投資：**
  - 次の成長ドライバーとなる製品を開発
  - 機能性材料、農業化学品へ経営資源を集中投下し、利益を最大化
  - 2022-24年度累計比：+37%（CAGR 11%）
- **高い株主還元方針を維持：**
  - 総還元性向75%以上

ROEの推移

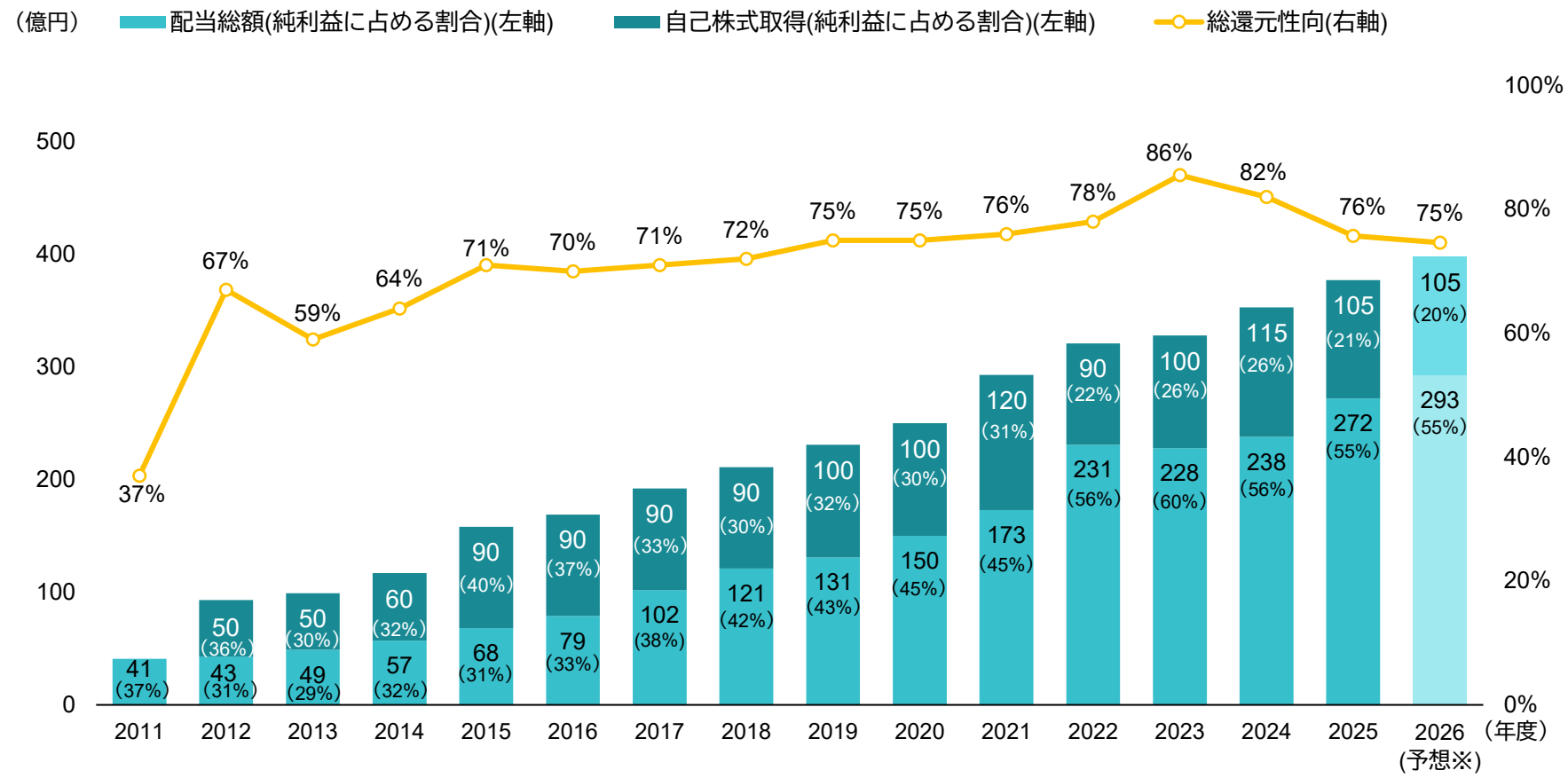
- ROEを従前より最重要の経営指標とし、高水準を維持
- 中期経営計画(2025-2027年度)では18%以上が目標
- 2025年度実績は20.3%



※ 2026年度予想:2026年11月発表

株主還元　総還元性向

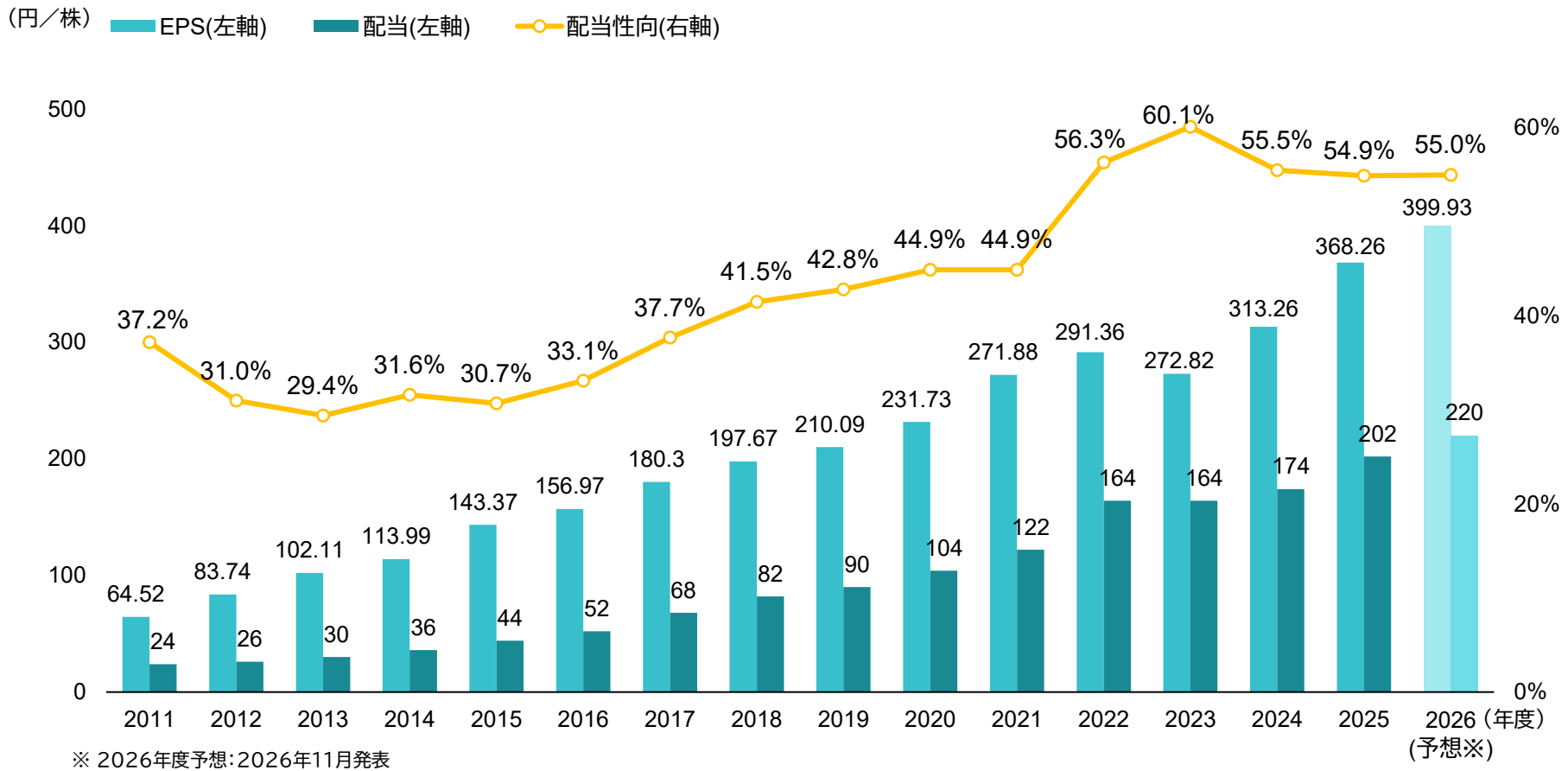
- 中期経営計画(2025-2027年度)では75%以上が目標
- 2025年度実績は75.7%



※ 2026年度予想:2026年11月発表

株主還元　配当性向

- 2022年5月発表の中期経営計画Stage Ⅰ（2022-2024年度）にて45%から55%以上へ引き上げ
- 現行の中期経営計画（2025-2027年度）では引き続き55%以上が目標
- 安定的・継続的な配当方針とし、2023年度は前年比減益だが配当は同額を維持（164円/株）
- 2024年度の配当は174円/株、2025年度は202円/株、2026年度は220円/株と3年連続増配を見込む



※ 2026年度予想：2026年11月発表

株主還元　自己株式取得

- ROE向上を目的に2006年度より開始
- 2006-25年度取得総額1,455億円、5,228万株（取得開始前発行済株式の27.9%）
- 取得株はすべて消却済み
- 今後も自己株式を継続的に取得し、株主還元を強化
- 2026年5月に自己株式取得105億円を発表

2006-2025年度　自己株式取得実績（2009年度、2011年度は自己株式取得なし）

年度	2006	2007	2008	2010	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	合計
自己株式取得総数（千株）※1	3,500	3,399	7,355	2,167	6,372	3,263	2,764	3,333	2,621	2,292	1,682	2,138	1,829	2,033	1,356	1,665	2,335	2,181	52,284
取得価額総額（億円）※1	47	50	80	28	50	50	60	90	90	90	90	100	100	120	90	100	115	105	1,455
自己株式消却総数（千株）	3,000	3,635	7,000	3,000	6,000	4,000	3,000	2,000	2,000	3,000	2,000	3,000	1,000	2,000	1,700	2,500	2,000	2,000	52,835
発行済株式総数（百万株）	185	181	174	171	165	161	158	156	154	151	149	146	145	143	141	139	137	135	-
期末自己株式数（千株）※2	1,367	1,233	1,660	885	1,258	522	287	1,621	2,242	1,535	1,218	523	1,352	1,384	1,029	187	518	691	-
株主総還元性向（配当+ 自己株式取得）（%）	60	56	118	53	67	59	64	71	70	71	72	75	75	76	78	86	82	76	-

2021-2026年度　自己株式取得・消却状況

年度	2021			2022			2023			2024			2025			2026予想※3
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期	下期	年間	年間
自己株式取得総数（千株）※1	1,262	771	2,033	683	673	1,356	805	860	1,665	1,061	1,274	2,335	1,434	747	2,181	2,100（上限）
取得価額総額（億円）※1	70	50	120	50	40	90	50	50	100	50	65	115	65	40	105	105（上限）
自己株式消却総数（千株）	2,000	0	2,000	1,700	0	1,700	1,500	1,000	2,500	1,000	1,000	2,000	0	2,000	2,000	-

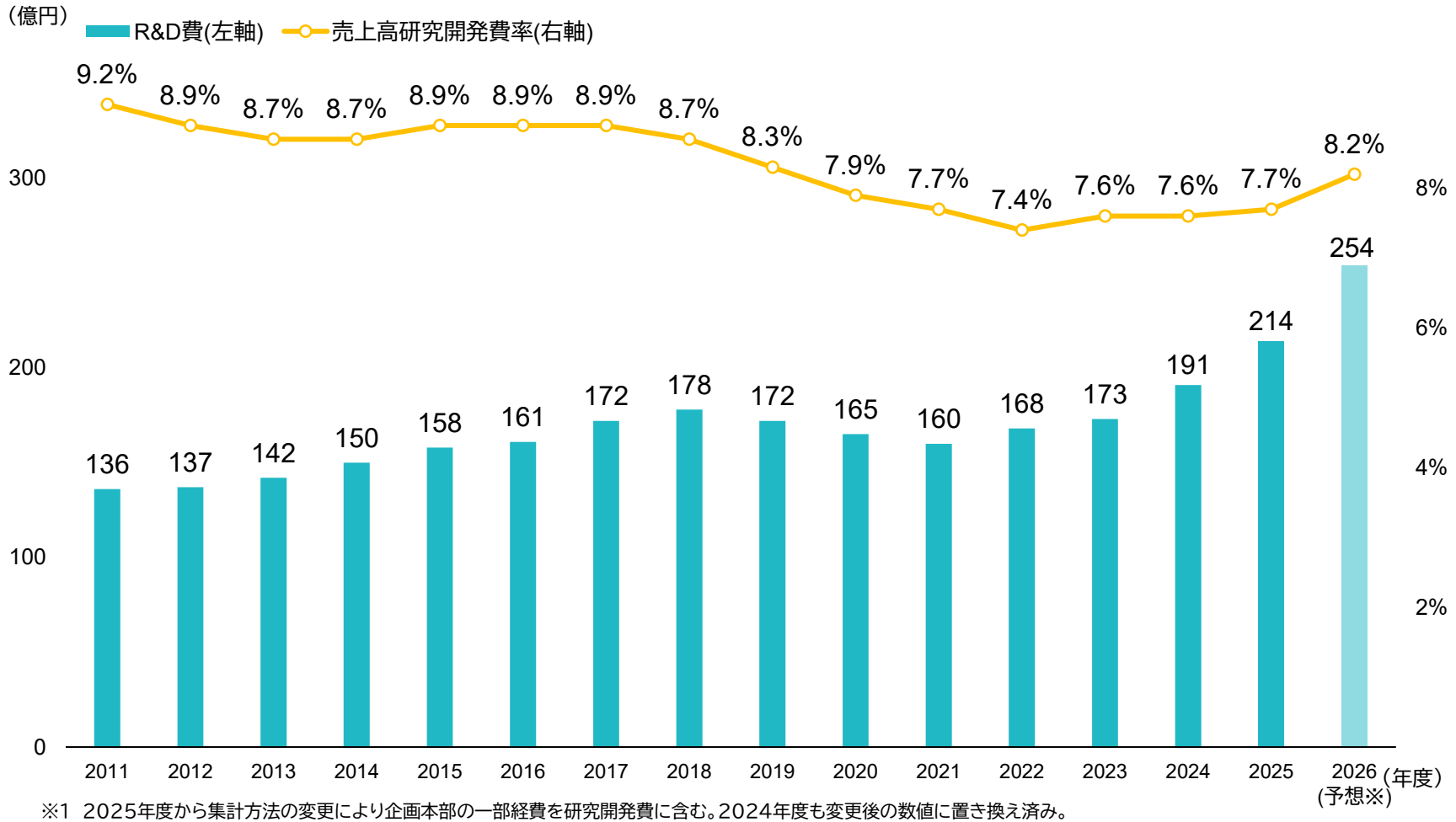
※1　単元未満株式買取に伴う自己株式取得を除く　※2　単元未満株式、業績連動型株式報酬制度導入に伴う自己株式取得を含む
※3　2026予想の自己株式取得105億円のうち、2026年4月から7月までに55億円取得済み

キャッシュマネジメント（単体ベース）

目標現預金残高水準 ＝ 必要下限額 ＋ 流動性リスク対応 [1/3×（長期借入金年間返済予定額 ＋ 短期借入残）] ＋ 偶発リスク対応

研究開発費の推移

- 研究開発費は半導体を中心とした機能性材料と農業化学品にて増加基調
- 売上高研究開発費率は7-9%と高水準を維持



※1 2025年度から集計方法の変更により企画本部の一部経費を研究開発費に含む。2024年度も変更後の数値に置き換え済み。
※2 2026年度予想:2026年11月発表

研究開発投資の考え方

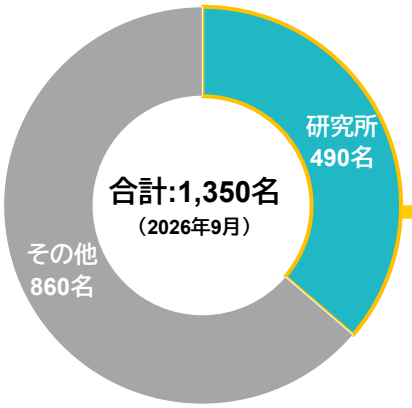
- 研究開発に多額の投資を行ってもなお、会社全体で高い営業利益率を確保
- 総合職の約40%は研究開発に関わる人材

セグメント別研究開発費

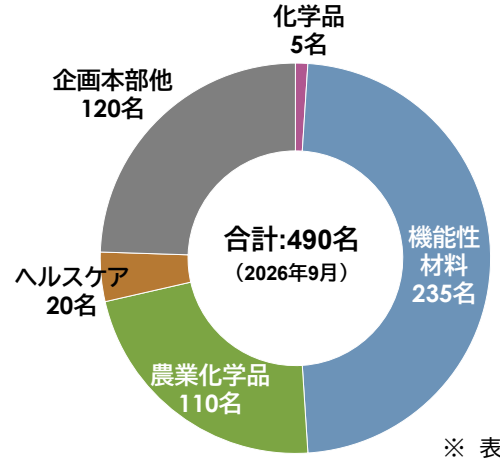
	2025年度 実績				
	売上高（億円）	営業利益（億円）	売上高営業利益率	研究開発費（億円）	売上高研究開発費率
機能性材料	1,134	353	31.1%	103	9.1%
農業化学品	962	260	27.0%	45	4.7%
企画本部他※1	-	-	-	66	-
合計（企画本部他含む）	2,796	636	22.7%	214	7.7%

※1 企画本部、化学品、ヘルスケア他

総合職 人員構成



セグメント別 研究所人員構成



※ 表記している人数は概数

長期業績推移

（億円）

	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026（予想）
売上高	1,692	1,602	1,490	1,542	1,486	1,538	1,637	1,712	1,769	1,803	1,934	2,049	2,068	2,091	2,080	2,281	2,267	2,514	2,796	3,111
営業利益	248	174	192	198	155	195	222	253	286	314	350	371	386	425	510	523	482	568	636	724
経常利益	244	169	192	194	159	205	237	264	295	317	362	391	400	439	537	558	516	580	659	721
純利益	155	101	128	130	110	139	167	182	224	240	271	294	308	335	388	411	380	430	497	533
EBITDA	345	276	301	303	259	291	308	338	383	403	455	480	492	530	612	633	620	712	791	902
売上高営業利益率	14.6%	10.9%	12.8%	12.9%	10.4%	12.7%	13.6%	14.8%	16.2%	17.4%	18.1%	18.1%	18.7%	20.3%	24.5%	22.9%	21.3%	22.6%	22.7%	23.3%
ROE	15.6%	10.3%	12.6%	11.9%	9.5%	11.4%	12.7%	12.7%	14.6%	15.1%	16.1%	16.6%	16.9%	17.5%	19.2%	19.4%	17.1%	18.7%	20.3%	20.3%
EPS(円／株)	85.15	57.26	74.00	75.94	64.52	83.74	102.11	113.99	143.37	156.97	180.30	197.67	210.09	231.73	271.88	291.36	272.82	313.26	368.26	399.93
配当(円／株)	20	22	24	24	24	26	30	36	44	52	68	82	90	104	122	164	164	174	202	220
配当性向	23.5%	38.4%	32.4%	31.6%	37.2%	31.0%	29.4%	31.6%	30.7%	33.1%	37.7%	41.5%	42.8%	44.9%	44.9%	56.3%	60.1%	55.5%	54.9%	55.0%
自己株式取得	50	80	-	28	-	50	50	60	90	90	90	90	100	100	120	90	100	115	105	-
総資産	1,727	1,723	1,814	1,834	1,901	1,992	2,080	2,239	2,282	2,317	2,460	2,470	2,495	2,655	2,797	2,987	3,235	3,308	3,551	-
純資産	1,012	968	1,077	1,124	1,196	1,267	1,378	1,513	1,569	1,637	1,764	1,821	1,855	2,006	2,080	2,215	2,309	2,362	2,591	-
現預金	76	97	148	211	279	319	308	313	353	357	377	362	306	324	347	296	227	275	357	-
有利子負債	344	455	421	399	389	381	361	351	331	308	286	266	246	227	227	273	410	405	384	-
自己資本比率	58.0%	55.5%	58.7%	60.7%	62.4%	63.0%	65.7%	66.9%	68.1%	69.9%	71.0%	73.0%	73.7%	74.9%	73.6%	73.1%	70.3%	70.5%	71.9%	-
設備投資	138	107	144	87	89	81	91	87	95	135	144	99	155	143	124	194	202	176	197	257
減価償却費	97	102	110	104	105	95	85	85	97	89	105	109	105	104	102	110	138	144	155	178
研究開発費	125	137	131	126	136	137	142	150	158	161	172	178	172	165	160	168	173	191	214	254
同　売上高比率	7.4%	8.6%	8.8%	8.2%	9.2%	8.9%	8.7%	8.7%	8.9%	8.9%	8.9%	8.7%	8.3%	7.9%	7.7%	7.4%	7.6%	7.6%	7.7%	8.2%

※ 2021- :会計方針の変更影響を含む
※ 2024- :企画本部の一部経費を研究開発費に含む
※ 設備投資:キャッシュ・フローベース
※ 2026(予想):2026年11月発表

セグメント別売上高・営業利益推移

売上高(A)

(億円)

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026 (予想)
機能性材料	494	518	528	588	630	655	716	817	826	846	1,001	1,134	1,368
農業化学品	457	475	520	581	627	640	638	658	816	821	862	962	1,002
化学品	343	343	348	349	357	343	319	376	390	356	378	393	456
ヘルスケア	88	87	80	75	70	70	67	66	67	63	60	52	58
卸売	544	556	552	595	679	679	698	804	991	1,038	1,172	1,289	1,533
その他	209	209	240	215	246	224	238	236	264	301	292	318	397
調整額	-423	-419	-465	-469	-560	-543	-585	-877	-1,073	-1,158	-1,251	-1,352	-1,703
合計	1,712	1,769	1,803	1,934	2,049	2,068	2,091	2,080	2,281	2,267	2,514	2,796	3,111

営業利益(B)

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026 (予想)
機能性材料	120	120	125	142	150	170	224	276	254	225	293	353	416
農業化学品	92	108	132	164	184	193	182	181	231	234	259	260	274
化学品	19	39	38	34	30	13	15	38	14	0	4	11	15
ヘルスケア	23	20	17	12	10	9	4	28	30	28	19	14	14
卸売	17	18	17	18	20	21	25	29	37	37	41	38	45
その他	6	5	10	6	9	7	8	7	9	6	6	20	19
調整額	-24	-24	-25	-26	-32	-27	-33	-49	-52	-48	-54	-60	-59
合計	253	286	314	350	371	386	425	510	523	482	568	636	724

営業利益率(B)/(A)

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026 (予想)
機能性材料	24.3%	23.2%	23.7%	24.1%	23.8%	26.0%	31.3%	33.8%	30.8%	26.6%	29.3%	31.1%	30.4%
農業化学品	20.1%	22.7%	25.4%	28.2%	29.3%	30.2%	28.5%	27.5%	28.3%	28.5%	30.0%	27.0%	27.3%
化学品	5.5%	11.4%	10.9%	9.7%	8.4%	3.8%	4.7%	10.1%	3.6%	0.1%	1.1%	2.8%	3.3%
ヘルスケア	26.1%	23.0%	21.3%	16.0%	14.3%	12.9%	6.0%	42.4%	44.8%	44.4%	31.7%	26.9%	24.1%
卸売	3.1%	3.2%	3.1%	3.0%	2.9%	3.1%	3.6%	3.6%	3.7%	3.6%	3.5%	2.9%	2.9%
その他	2.9%	2.4%	4.2%	2.8%	3.7%	3.1%	3.4%	3.0%	3.4%	2.0%	2.1%	6.3%	4.8%
合計	14.8%	16.2%	17.4%	18.1%	18.1%	18.7%	20.3%	24.5%	22.9%	21.3%	22.6%	22.7%	23.3%

セグメント資産(2025年度)(D)

772
1,115
338
84
534
253
455
3,551

ROA(2025年度)(B)/(D)

45.7%
23.3%
3.3%
16.7%
7.1%
7.9%
17.9%

※ 売上高はセグメント間の内部売上高又は振替高を含む
※ 2021- :会計方針の変更による売上高減少を含む
※ 卸売: 日星産業、その他: 日産物流、日産緑化、日産エンジニアリング、NC東京ベイ、日本ポリテック、日本肥糧
調整額: 企画本部ほか
※ 2022年4月に組織改定(ヘルスケアおよび企画本部)を実施。
2020年度以前は組織改定前、2021年度以降は改定後ベース
※ 2026(予想):2026年11月発表
※ 2019- : 連結調整(固定資産未実現利益、棚卸資産未実現利益など)は、
2018以前は各セグメントに配賦していたが、2019以降は調整額で一括処理
※ 2025- : 新方式セグメント別営業利益
2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み

セグメント別売上高　四半期推移（2023年度～2026年度業績予想）

（億円）

	2023年度 実績					2024年度 実績					2025年度 実績					2026年度 業績予想（2026年11月発表）					2026年度 予想（2026年5月発表）			
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q 実績	2Q 実績	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	下期	年間
機能性材料	208	197	214	227	846	235	251	256	259	1,001	259	285	286	304	1,134	326	344	349	349	1,368	296	306	659	1,261
農業化学品	188	165	132	336	821	204	188	146	324	862	266	157	192	347	962	266	148	193	395	1,002	233	159	580	972
化学品	91	88	96	81	356	89	90	102	97	378	93	95	101	104	393	105	101	115	135	456	99	97	218	414
ファインケミカル	30	30	30	26	116	31	32	34	32	129	34	34	32	37	137	40	38	39	42	159	35	33	72	140
基礎化学品	61	58	66	55	240	58	58	68	65	249	59	61	69	67	256	65	63	76	93	297	64	64	146	274
ヘルスケア	20	15	13	15	63	15	18	11	16	60	16	12	12	12	52	19	12	11	16	58	18	7	30	55
卸売	243	245	283	267	1,038	275	288	308	301	1,172	300	288	357	344	1,289	383	369	395	386	1,533	324	313	741	1,378
その他	64	59	60	118	301	63	57	88	84	292	79	69	77	93	318	89	118	90	100	397	88	104	183	375
調整額	-265	-261	-302	-330	-1,158	-294	-297	-345	-315	-1,251	-314	-304	-372	-362	-1,352	-400	-424	-448	-431	-1,703	-367	-362	-829	-1,558
合計	549	508	496	714	2,267	587	595	566	766	2,514	699	602	653	842	2,796	788	668	705	950	3,111	691	624	1,582	2,897

※ セグメント間の内部売上高又は振替高を含む
※ 卸売：日星産業、その他：日産物流、日産緑化、日産エンジニアリング、NC東京ベイ、日本ポリテック、日本肥糧、
調整額：企画本部ほか

セグメント別営業利益　四半期推移（2023年度～2026年度業績予想）

（億円）

	2023年度 実績					2024年度 実績					2025年度 実績					2026年度 業績予想（2026年11月発表）					2026年度 予想（2026年5月発表）			
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q 実績	2Q 実績	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	下期	年間
機能性材料	65	46	63	51	225	71	74	80	68	293	82	92	94	85	353	107	102	105	102	416	83	95	208	386
農業化学品	66	50	29	89	234	70	74	38	77	259	86	34	50	90	260	88	31	52	103	274	72	39	159	270
化学品	9	-10	4	-3	0	7	-10	5	2	4	7	-8	3	9	11	9	-11	-2	19	15	10	-7	10	13
ヘルスケア	11	7	5	5	28	6	7	4	2	19	5	2	4	3	14	7	2	1	4	14	7	-2	6	11
卸売	9	9	10	9	37	10	10	11	10	41	11	9	9	9	38	14	11	10	10	45	8	8	19	35
その他	2	0	-3	7	6	1	-1	1	5	6	5	3	2	10	20	5	6	1	7	19	4	5	8	17
調整額	-12	-11	-15	-10	-48	-21	-15	-11	-7	-54	-15	-17	-8	-20	-60	-11	-18	-17	-13	-59	-16	-19	-29	-64
合計	150	91	93	148	482	144	139	128	157	568	181	115	154	186	636	219	123	150	232	724	168	119	381	668

※ 卸売：日星産業、その他：日産物流、日産緑化、日産エンジニアリング、NC東京ベイ、日本ポリテック、日本肥糧、
　調整額：企画本部ほか
※ 2025年度より新方式セグメント別営業利益、2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み

主要製品用途一覧

セグメント	製品名		主用途
機能性材料	半導体	ARC®(KrF、ArF)	半導体用反射防止コーティング材
		多層材料(OptiStack®)	半導体用多層プロセス材料(Si-HM: Silicon Hard Mask、SOC: Spin-On Carbon)
		EUV材料	EUVプロセス材料(下層膜、Si-HM)
		三次元実装材料	半導体用仮貼り合せ材
	ディスプレイ	サンエバー	液晶配向材用ポリイミド
		(主要モード) VA	Vertical Alignment: テレビ
		IPS	In-Plane Switching: スマートフォン、タブレット、PC、モニター、車載
	無機コロイド	スノーテックス	コロイダルシリカ： 研磨剤(シリコンウェハー、化合物半導体、半導体CMP等)、特殊鋼板
		オルガノゾル・モノマーゾル	有機溶媒・モノマー分散シリカゾル： フィルム表面処理、電子機器、樹脂添加剤
		オイル＆ガス材料	シェールオイル・ガス採掘効率向上材
農業化学品	除草剤	タルガ	大豆、なたね、てんさい
		パーミット	とうもろこし、さとうきび、稲
		ラウンドアップ	非選択性茎葉処理除草剤： 非農耕地、果樹園
		アルテア	稲
		ベルダー	稲
	殺虫剤	グレーシア	野菜、茶、果樹
	殺菌剤	ライメイ	ばれいしょ、野菜、ブドウ
		ダイセン(マンゼブ)	果樹、野菜
	動物医薬品	フルララネル	ペット用外部・内外部寄生虫薬BRAVECTO®、鶏・牛・羊用EXZOLT®原薬
化学品	ファインケミカル	テピック	エポキシ樹脂： ソルダーレジストインク材料、LED封止材等、粉体塗料硬化剤
		メラミンシアヌレート	難燃剤
		環境化学品	プール、浄化槽用殺菌消毒剤
		ファインオキソコール	化粧品原料、潤滑油原料、電子材料用接着剤原料
	基礎化学品	アドブルー®	ディーゼル車排ガス浄化用尿素水
		高純度硫酸	半導体用洗浄剤
		アンモニア、硫酸、硝酸、尿素	
ヘルスケア		リバロ®原薬	高コレステロール血症治療薬
		ファインテック	課題解決型受託事業および共同開発型事業

※ ARC®およびOptiStack®はBrewer Science, Inc. の登録商標
※ BRAVECTO®およびEXZOLT®はMerck & Co., Inc. の子会社の登録商標
※ アドブルー®はドイツ自動車工業会(VDA)の登録商標
※ リバロ®は興和株式会社の登録商標

免責事項・著作権

本資料に記載されている将来の当社事業に関する見通しは、資料作成時点で入手可能な情報に基づいて当社が判断したものであり、将来の当社業績を保証するものではありません。様々な不確実要素により、実際の業績は予測と大きく異なる結果になる可能性があります。

また、本資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断で行われるようお願いします。

本決算説明資料に掲載されている全てのコンテンツは、日産化学株式会社が所有しています。

Nissan Chemical
CORPORATION